

平成30年 消 防 年 報



南浦文之墓(なんぼぶんし)〔国指定史跡〕



鹿児島県 姶良市消防本部

令和元年刊行

表紙の説明【南浦文之墓(なんぼぶんし)】

文之和尚は、弘治元年（1555）日向国南郷外浦に生まれ、島津義久・義弘・家久に仕えて島津家の政治・外交に活躍した人物です。

鹿児島の大竜寺の開基や鎌倉の建長寺の住職も勤めました。朱子学に秀で、漢籍の訓点を施し、後世まで「文之点」として日本儒学の発展に貢献しました。また、鉄砲伝来の様子を資料や伝承によりまとめた「鉄砲記」も著しています。

所在地:鹿児島県姶良市加治木町反土 1814

始良市民憲章

わが始良市は、鹿児島県の中央に位置し、風光明媚な環境に恵まれ、悠久の歴史を刻みつつ、さらに躍動するまちを目指しています。

わたしたちは、先人の郷土愛を受け継ぎ、始良市民であることに誇りと自覚を持ち、平和な魅力あるまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一 わたしたち始良市民は、決まりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、ともに支え合い、思いやりのあるまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、健やかな心身を培い、生きがいを育むまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、学ぶ喜びを分かち合い、豊かな教育と文化のまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、明るく健全な子どもたちを育み、活力あるまちをつくります。

平成 23 年 4 月 24 日制定



「ア」の文字と、無限(∞)をモチーフとして、未来へとダイナミックに大空を翔る鳥の姿を図案化。互いに結び合いながら、無限(∞)を織りなす3つのラインは、3町を表すとともに、新市のまちづくりの基本理念である「～みんなでふれあいはぐくむまち～」、新市の「限りない可能性」、「恒久的発展性」をシンボライズ。

は し が き

この年報は、始良市消防本部の現勢と平成30年度中における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については会計年度で、それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

令和元年7月

始良市消防本部

目 次

I 総 括

◆ 一目統計	1
1 始良市消防本部の位置と地勢	2
2 署・所配置図及び管轄区域	3
3 消防本部・署の沿革	4

II 総 務

1 歴代消防長	8
2 始良市消防本部の組織図	9
3 消防本部・署の事務分掌	10
4 消防庁舎の概要	14
5 職員の配置状況	15
6 職員の学校教養実施状況	16
7 職員の階級別年齢状況	17
8 職員の勤務年数表	18
9 予算の比較	19
10 消防費と人口の比較	19
11 消防費の内訳	19
12 消防職員特殊技能その他資格取得状況	20
13 消防相互応援協定等締結状況	23

III 警 防

1 消防水利	24
2 基準消防力	24
3 隊員及び車両配置一覧表	24
4 特殊機材配置一覧表	25
5 消防車両等の一覧表	26
6 救急車両の一覧表	27

IV 火 災

1 火災の発生状況	28
2 火災概要	28
3 焼損状況	28
4 火災発生状況	29
5 死傷者・り災世帯数	30
6 過去5か年の火災発生件数及び損害額	30
7 原因別出火件数	31
8 地域別火災発生状況及び損害額	32
9 時間別火災発生状況	32
10 月別火災発生状況	32
11 月別管内合計	33
12 火災・救急・救助以外の出動状況	34

V 救急・救助

1	救急隊別出場件数	35
2	救急隊別搬送人員	35
3	救急隊別不搬送件数	35
4	曜日別事故種別救急活動状況	36
5	月別事故種別救急活動状況	36
6	事故種別出場比率表	37
7	覚知別出場比率表	37
8	管内・管外別搬送人員	38
9	発生場所別搬送人員	38
10	時間別救急出場件数	39
11	事故種別・医療機関別搬送人員	40
12	年齢区分別事故種別搬送人員	41
13	傷病程度性別事故種別搬送人員	41
14	救急隊員の行った応急処置件数	42
15	現場到着所要時間別出場件数	44
16	収容所要時間別搬送人員	44
17	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	45
18	過去5か年の出場状況	46
19	出場先別出場件数	46
20	出場先別搬送人員	47
21	出場先別不搬送件数	47
22	管内病院等情報	48
23	鹿児島県ドクターヘリ	50
24	始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」	51
25	「始救あんしん携帯カード」	52
26	自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所	53
27	救助活動状況	54
28	事故種別発生場所出動件数	54

VI 予 防

1	防火対象物現況	55
2	階層別防火対象物棟数	56
3	予防査察実施状況	57
4	危険物施設の数量及び類別状況	58
5	危険物関係施設の査察実施状況	59
6	各種届出処理状況	59
7	防火訓練等実施回数	60
8	消防クラブ結成状況	61

VII 消防団

1	消防団現勢	62
2	年齢別消防団員数（実員）	62
3	在籍年数別消防団員数（実員）	62

4	消防団員の費用弁償	62
5	団員等年報酬状況	62
6	消防団幹部一覧表	63
7	消防団の人員機械配置一覧表	64
8	消防団車両の一覧表	65

VIII 通信・気象

1	消防緊急通信指令施設構成図	67
2	消防無線配置状況	68
3	災害種別等出動状況	69
4	119番覚知別受信状況	70
5	気象状況	71
6	病院問合せ	72

IX 付 録

1	組合設立までのあらまし	74
2	消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）	74

I 總 括

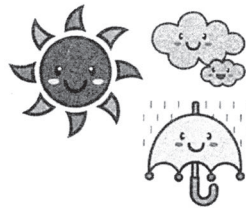
◆ 一目統計

(平成31年4月1日現在)

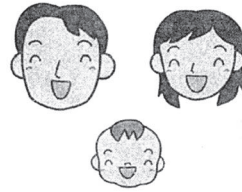
自然環境
人口・世帯



管内面積
231.25km²



気象
年間平均気温 17.5℃
年間降雨量 2,443mm

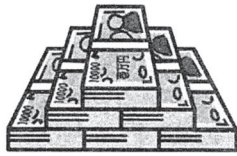


人口
77,126人

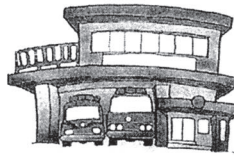


世帯数
36,546世帯

消防予算
構成・人事



消防予算
1,011,069千円



署所
消防本部 1
署 1
分遣所 2



職員数
定数 100人
実数 100人



消防団員数等
分団数 15分団
定数 541人
実数 467人

機械・施設



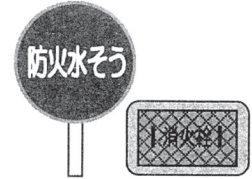
消防自動車等
水槽付消防ポンプ車 3台
小型ポンプ付積載車 4台



特殊車両等
13m放水塔付消防ポンプ自動車 1台
救助工作車 1台
その他車両 5台



救急自動車等
高規格救急自動車 5台



消防水利
消火栓 1,158基
防火水槽 215基

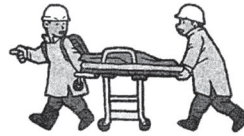
火救救
災急助



火災件数 27件
死者 0人
負傷者 1人
損害額 5,440 (千円)



出火原因
1位 火入れ
2位 たばこ・ライター

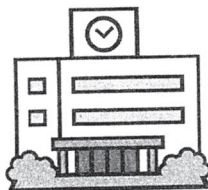


救急出場
出場件数 3,675件
搬送人数 3,478人

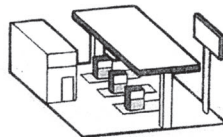


救助出動
出動件数 60件
活動件数 54件

予 防



防火対象物数
2,165件



危険物施設数
貯蔵所 91件
取扱所 71件



防火対象物定期点検報告制度
特別認定事業所 13件
定期点検報告事業所 58件



防火クラブ
幼年消防 8団体
少年消防 2団体

1 始良市消防本部の位置と地勢

始良市は、薩摩半島と大隅半島の分岐点、鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、南は県都鹿児島市、西に薩摩川内市、東に霧島市と隣接しています。

東経 130 度 37 分、北緯 31 度 43 分に位置し、東西 23.7km、南北 24km に広がり、面積は 231.25km² で、鹿児島県総面積の 2.5% を占めています。

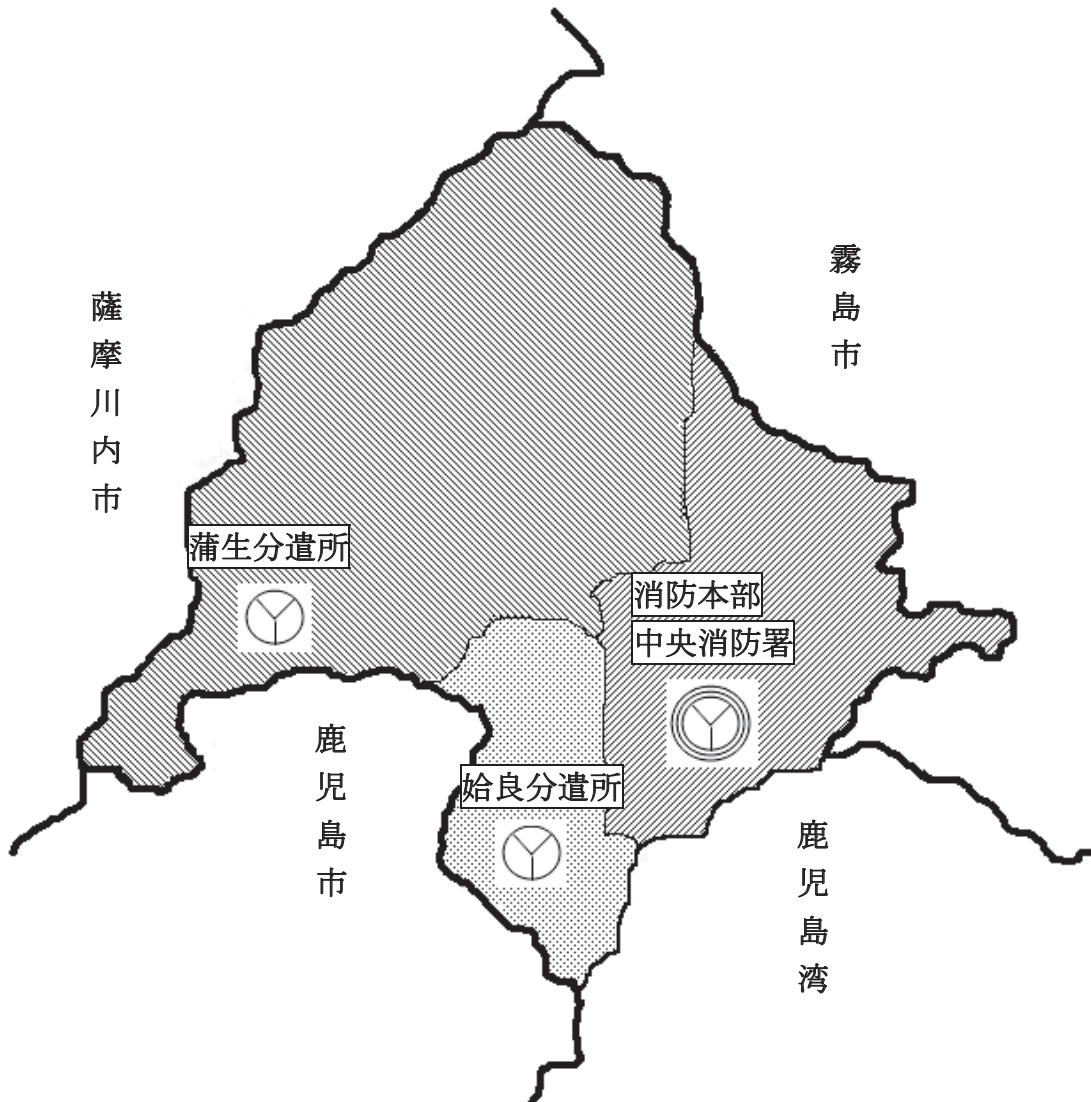
古い歴史と文化に育まれた始良市の指定文化財は県下で一番多く、伝統芸能や文化遺産などの文化財が数多く残されています。

また、樹齢約 1,500 年と推定される日本一の巨樹「蒲生の大クス」で有名な「蒲生八幡神社」、日露戦争に従軍した人の帰還を記念して建てられた希少で珍しい石造りの「山田の凱旋門」、日本の滝百選に選ばれている「龍門滝」など歴史あふれる名所や豊かな自然に恵まれています。

消防本部の位置 東経 130° 38′ 北緯 31° 44′



消防本部管内地図



3 消防本部・署の沿革

年 月 日	概 要
平成22年 3月23日	始良市が誕生し、始良市消防本部発足 初代消防長に宮原千年就任
平成22年 3月31日	消防吏員3人定年退職、2人普通退職
平成22年 4月 1日	市長部局より2人出向 消防吏員5人採用し、実人員89人
平成22年 5月 6日	救急救命士資格取得1人（計12人）
平成22年10月 8日	平成22年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（薩摩川内市）
平成23年 1月 8日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成23年 3月16日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成23年 3月14日 ～ 3月23日	平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災「東北地方太平洋沖地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として総務省消防庁長官から派遣要請を受け、延べ9人出場 （派遣先：宮城県石巻市）
平成23年 3月31日	初代消防長宮原千年退任
平成23年 4月 1日	第2代消防長に黒木俊己就任 市長部局へ1人出向、市長部局より1人出向 消防吏員2人採用（救急救命士）、実人員89人 救急救命士資格取得者2人（計14人）
平成23年 4月25日	救急救命士資格取得1人（計15人）
平成23年12月26日	鹿児島県ドクターヘリ運航開始
平成24年 1月15日	始良市消防出初式（始良市始良公民館）
平成24年 3月31日	消防吏員3人定年退職
平成24年 4月 1日	消防吏員4人採用し、実人員90人
平成24年 5月 1日	救急救命士資格取得2人（計17人）
平成24年 6月13日	救急救命士資格取得1人（計18人）
平成24年 6月15日	消防救急無線電波伝搬調査及び基本設計業務委託の契約締結
平成24年 7月14日	消防吏員1人死亡退職、実人員89人
平成24年10月 1日	消防吏員1人採用し、実人員90人
平成24年11月21日	消防庁舎建設に伴う隣接地土地家屋取得
平成24年12月 5日	高規格救急自動車更新（蒲生分遣所に配備）
平成25年 1月 6日	始良市消防出初式（始良市蒲生中学校グラウンド）
平成25年 3月31日	消防吏員2人定年退職
平成25年 4月 1日	市長部局総務部へ3人出向、市長部局より2人出向 消防吏員3人採用し、実人員90人
平成25年 4月22日	救急救命士資格取得1人（計19人）

平成25年	5月16日	消防緊急通信システム等移設設置業務委託の契約締結
平成25年	5月31日	始良市消防庁舎設計業務委託の契約締結 始良市消防庁舎地質調査業務委託の契約締結 始良市消防庁舎土地地質更正測量業務委託の契約締結
平成25年	6月6日	消防通信システムデジタル化実施設計業務委託の契約締結
平成25年	7月11日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎改修工事の契約締結
平成25年	8月27日	始良市消防本部庁舎アスベスト除去工事の契約締結 始良市消防本部庁舎解体工事の契約締結
平成25年	9月1日	消防本部、通信指令室(あいらくリーンセンター)・中央消防署(旧庁舎敷地内北側事務所)仮庁舎移転作業開始
平成25年	11月25日	消防団120周年・自治体消防65周年記念大会(東京)
平成26年	1月5日	始良市消防出初式(加治木運動場)
平成26年	1月28日	始良市消防本部庁舎杭引抜工事の契約締結
平成26年	2月24日	※参考:始良警察署(始良地区安全運転管理協議会事務局)移転業務開始
平成26年	3月31日	第2代消防長黒木俊己退任 消防吏員2人定年退職
平成26年	4月1日	第3代消防長に岩爪隆就任(市長部局総務部より出向) 市長部局総務部へ2人出向 消防吏員4人採用(うち救急救命士1人)し、実人員90人
平成26年	4月9日	救急救命士資格取得1人(計20人)
平成26年	4月21日	救急救命士資格取得2人(計22人)
平成26年	5月26日	始良市消防本部庁舎監理業務委託の契約締結 始良市消防本部庁舎新築工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築空調設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築給排水衛生設備工事の契約締結
平成26年	6月12日	消防本部へ軽自動車新規配備
平成26年	6月17日	新庁舎建設地にて安全祈願祭を挙行
平成26年	7月10日	始良市消防本部外構工事の契約締結
平成26年	7月11日	消防通信システムデジタル化整備工事の契約締結
平成26年	7月17日	始良市消防本部国道試掘業務委託の契約締結
平成26年	7月18日	消防通信システムデジタル化施工管理業務委託の契約締結
平成26年	8月19日	始良市消防本部庁舎自家用発電設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎昇降機設備工事の契約締結
平成26年	11月21日	始良市消防本部乗り入れ口拡幅工事の契約締結
平成26年	11月22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加(福岡県久留米市)
平成27年	1月6日	始良市消防出初式(加治木運動場)
平成27年	3月10日	水槽付消防ポンプ自動車更新(蒲生分遣所に配備)

平成27年	3月16日	消防通信システムデジタル化整備完成
平成27年	3月20日	始良市消防本部新庁舎完成
平成27年	3月26日	移動式圧縮充填装置購入（中央消防署に設置）
平成27年	3月28日 ～ 29日	消防本部・通信指令室（あいらくリークセンター）・中央消防署（旧 庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎より移転作業開始
平成27年	3月31日	消防吏員5人定年退職
平成27年	4月 1日	始良市消防本部新庁舎開庁式、業務開始 消防救急デジタル無線・消防通信指令システム等運用開始 職員定数条例を改正、消防職員90人から100人とする 市長部局総務部へ2人出向、市長部局より2人出向 消防吏員7人採用（うち女性2人、救急救命士3人）実人員92人
平成27年	4月 8日	救急救命士資格取得1人（計23人）
平成27年	4月20日	救急救命士資格取得2人（計25人）
平成27年	4月27日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎解体工事の契約締結
平成27年	5月 7日	救急救命士資格取得2人（計27人）
平成27年	5月16日	消防吏員1人死亡退職、実人員91人
平成27年	6月 4日	消防吏員1人死亡退職、実人員90人
平成27年	7月14日	始良市消防本部訓練塔監理業務委託の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築機械設備工事の契約締結
平成27年	9月 9日	始良市消防本部副訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築機械設備工事の契約締結 始良市消防本部外構工事の契約締結
平成27年	10月29日	広報連絡車更新（消防本部）
平成27年	11月 7日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（大分県佐伯市）
平成28年	1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成28年	3月22日	始良市消防本部訓練塔・副訓練塔完成
平成28年	3月23日	小型ポンプ付積載車更新（始良分遣所に配備）
平成28年	3月31日	消防吏員1人定年退職
平成28年	4月 1日	市長部局建設部へ1人出向、教育委員会事務局より1人出向 消防吏員6人採用し、実人員95人
平成28年	4月16日 ～ 4月25日	平成28年4月14日21時46分に発生した、「平成28年熊本地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として出場 16日～20日後方支援隊3人、20日～25日救急隊、後方支援隊各1隊6人出場（派遣先：熊本県益城町、美里町、南阿蘇村）
平成28年	5月17日	腕用ポンプ（白男分団より借用）※エントランスホールに展示

平成28年11月5日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎県島原市）
平成28年7月19日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成29年1月6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成29年3月9日	警防車更新（消防本部）
平成29年3月23日	水槽付消防ポンプ自動車更新（始良分遣所に配備）
平成29年3月31日	消防吏員3人定年退職（うち第3代消防長岩爪隆退任） 救急救命士1人退職（計27人）
平成29年4月1日	第4代消防長に福ヶ迫勇二就任 市長部局総務部へ2人、建設部へ1人出向、農林水産部より1人、市民生活部より1人出向 消防吏員6人（うち消防職経験者2人、救急救命士1人）採用し、実人員97人
平成29年4月10日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成29年4月27日	救急救命士資格取得1人（計29人）
平成29年11月11日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（佐賀県武雄市）
平成29年11月11日	始救・あんしんサポート隊発足
平成30年1月6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成30年2月28日	小型ポンプ付積載車更新（中央消防署に配備）
平成30年3月7日	自治体消防70周年記念式典及び消防・防災活動活性化大会（東京）
平成30年3月23日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成30年3月31日	消防吏員1人定年退職
平成30年4月1日	消防吏員3人（うち消防職経験者2人）採用し、実人員99人
平成30年4月16日	救急救命士資格取得1人（計30人）
平成30年11月10日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（鹿児島県東串良町）
平成30年12月4日	普通救命講習 新規受講者10,000人突破
平成30年12月11日	13m放水塔付消防ポンプ自動車導入 （水槽付消防ポンプ自動車更新、中央消防署に配備）
平成31年1月6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成31年3月19日	高規格救急自動車寄贈 （一般社団法人日本自動車工業会、中央消防署に配備）
平成31年3月31日	消防吏員2人定年退職（うち第4代消防長福ヶ迫勇二退任） 消防職員1人定年退職
平成31年4月1日	市長部局へ2人出向、市長部局より3人出向 第5代消防長に米澤照美就任 消防吏員3人（うち消防職経験者1人）採用し、実人員100人

※始良郡西部消防組合消防本部・署の沿革については、IX付録（P74～P79）に掲載

Ⅱ 総務

1 歴代消防長

始良郡西部消防組合消防本部



初代 曾木 隆輝
自 昭和46年4月1日
至 昭和47年3月31日



2代 下猶 篤男
自 昭和47年4月1日
至 昭和49年12月31日



3代 坂元 満男
自 昭和50年1月1日
至 昭和53年3月31日



4代 右田 光男
自 昭和53年4月1日
至 昭和58年7月31日



5代 村岡 創造
自 昭和58年8月1日
至 昭和61年12月31日



6代 木場 政昭
自 昭和62年1月1日
至 昭和62年3月31日



7代 迫屋 清治
自 昭和62年4月1日
至 平成2年3月31日



8代 雨 乞 信
自 平成2年4月1日
至 平成9年3月31日



9代 猶木 龍美
自 平成9年4月1日
至 平成12年3月31日



10代 森田 峯一
自 平成12年4月1日
至 平成17年3月31日



11代 垂内 猛志
自 平成17年4月1日
至 平成19年10月31日



12代 池山 史郎
自 平成19年11月1日
至 平成21年9月30日

始良市消防本部



13代(初代)宮原 千年
自 平成21年10月1日
至 平成23年3月31日



2代 黒木 俊己
自 平成23年4月1日
至 平成26年3月31日



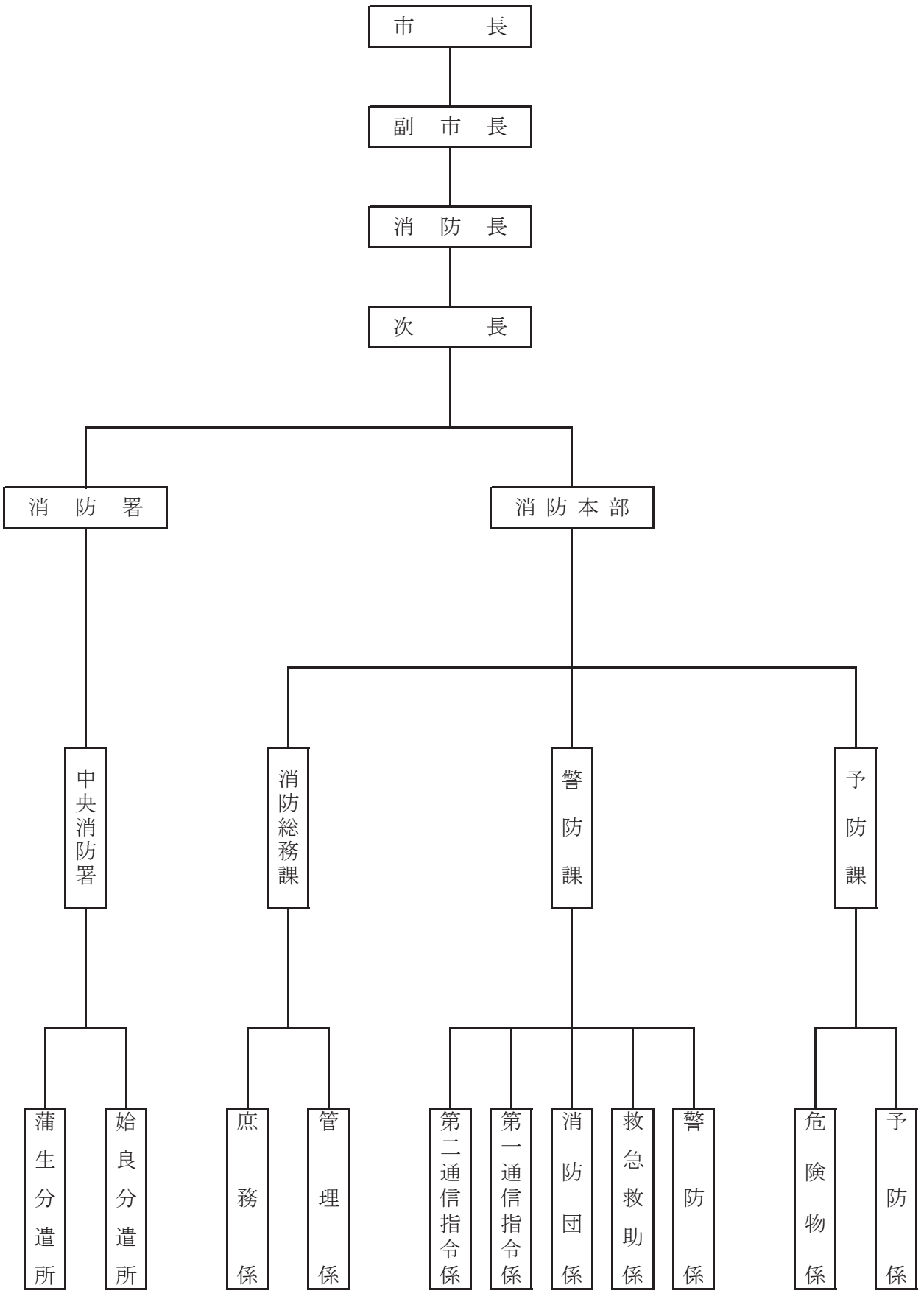
3代 岩爪 隆
自 平成26年4月1日
至 平成29年3月31日



4代 福ヶ迫 勇二
自 平成29年4月1日
至 平成31年3月31日

2 始良市消防本部組織図

(平成31年4月1日現在)



3 消防本部・署の事務分掌

■消防本部

消防総務課

庶務係

- (1) 公印の保管及び取扱いに関する事。
- (2) 文書の收受、発送、保存、廃棄に関する事。
- (3) 職員の階級、任命、分限及び懲戒に関する事。
- (4) 職員の勤務状況に関する事。
- (5) 職員の服務に関する事。
- (6) 職員の研修及び教養に関する事。
- (7) 事務分掌に関する事。
- (8) 表彰に関する事。
- (9) 職員の衛生管理に関する事。
- (10) 職員の試験及び選考に関する事。
- (11) 消防職員委員会に関する事。
- (12) 消防協会事務に関する事。
- (13) 消防年報の作成に関する事。
- (14) 部内の他の課、係の所掌に属さない事務に関する事。

管理係

- (1) 職員の被服及び貸与品に関する事。
- (2) 消防手数料の収納に関する事。
- (3) 消防機械器具の維持管理及び運用に関する事。
- (4) 消防自動車等の整備及び修理に関する事。

警防課

警防係

- (1) 職員の教育訓練に関する事。
- (2) 災害の統計及び報告に関する事。
- (3) 開発行為の事前行為等に関する事。
- (4) 水、火災その他の災害の警戒、防ぎよ及び救護等に関する事。
- (5) 消防水利及び地理に関する事。
- (6) 水、火災の警防計画に関する事。
- (7) 消防団との連絡、指導に関する事。
- (8) 非常招集に関する事。
- (9) 消防力の配備計画に関する事。
- (10) 相互応援協定に関する事。

- (11) 車両等の安全運転管理に関する事。
- (12) 消防用資機材に関する事。
- (13) 特殊災害に関する事。
- (14) 緊急消防援助隊に関する事。
- (15) その他課に属する事務の処理に関する事。

救急救助係

- (1) 救急、救助、潜水に関する事。
- (2) 救急、救助、潜水用資機材に関する事。
- (3) 統計、調査及び報告に関する事。
- (4) 救急、救助、潜水隊員の教育訓練に関する事。
- (5) 応急手当の普及啓発活動に関する事。
- (6) 救急、救助、潜水の広報に関する事。
- (7) 医師会及び医療機関等との連絡調整に関する事。
- (8) メディカルコントロール協議会に関する事。
- (9) その他救急、救助、潜水に関する事。

消防団係

- (1) 消防団の組織に関する事。
- (2) 消防団員等の公務災害補償及び退職報奨金に関する事。
- (3) 消防団員の任免及び表彰に関する事。
- (4) 消防団員の報酬及び費用弁償に関する事。
- (5) 消防団員の会議に関する事。
- (6) 消防団員の研修、教養及び訓練に関する事。
- (7) 消防団員の被服及び貸与品に関する事。
- (8) 消防団員の備品に関する事。
- (9) 消防団の車庫及び施設の維持管理に関する事。
- (10) 消防団の消防自動車等の管理業務に関する事。
- (11) 消防協会事務に関する事。
- (12) 消防後援会に関する事。
- (13) その他消防団に関する事。

第一通信指令係・第二通信指令係

- (1) 水、火災その他の災害及び救急救助業務に関する受報及び令に関する事。
- (2) 消防隊の統制的指揮運用及び応援要請に関する事。
- (3) 電話交換業務に関する事。
- (4) 消防通信の計画・配置・運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関する事。
- (5) 消防無線の運用に関する事。
- (6) 通信係員の通信技術の訓練及び指導に関する事。

- (7) 気象情報及び警報発令に関する事。
- (8) 各種警報、情報及び非常招集の伝達に関する事。
- (9) 通信業務のデータの管理に関する事。
- (10) その他通信指令業務に関する事。

予防課

予防係

- (1) 防火管理者の育成及び指導に関する事。
- (2) 防火教室に関する事。
- (3) 火災予防の企画に関する事。
- (4) 統計調査及び報告に関する事。
- (5) 火災予防査察に関する事。
- (6) 建築同意に関する事。
- (7) 消防用設備等に係る指導及び検査に関する事。
- (8) 防火対象物の表示等に関する事。
- (9) 広報活動及び火災予防運動に関する事。
- (10) 消防協力団体の育成及び指導に関する事。
- (11) 火災の原因調査及び各種災害の損害調査に関する事。
- (12) 火災その他の諸証明書の発行に関する事。
- (13) その他課に属する事務の処理に関する事。

危険物係

- (1) 危険物施設の許認可及び検査並びに指導に関する事。
- (2) 危険物災害の調査をすること。
- (3) 自主防災組織等の育成指導及び連絡調整に関する事。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスの保安指導に関する事。
- (5) 液化石油ガス販売事業の意見書に関する事。
- (6) 危険物安全協会の育成及び指導に関する事。
- (7) その他危険物に関する事。
- (8) 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）第 25 条第 1 項の規定に基づく火薬類（煙火に限る。）の消費の許可に関する事。

■ 消防署

庶務係

- (1) 備品の使用管理に関する事。
- (2) 物品の取扱いに関する事。
- (3) 公印の保管及び取扱いに関する事。
- (4) その他庶務係に関する事。

予防係

- (1) 火災予防に関する事。
- (2) 危険物の指導取締りに関する事。
- (3) 各種届出の受理及びこれらに係る警戒に関する事。
- (4) 予防査察に関する事。
- (5) 防火管理に関する事。
- (6) 防火思想の普及宣伝に関する事。
- (7) 自主防災組織等及び危険物安全協会の指導育成及び連絡調整に関する事。
- (8) 火災原因、損害の調査及び統計に関する事。
- (9) その他予防係に関する事。

警防係

- (1) 警戒及び防御並びにこれらに必要な処置に関する事。
- (2) 水防業務に関する事。
- (3) 消防の特別警戒に関する事。
- (4) 地理及び水利の調査に関する事。
- (5) 通信施設整備の保全、管理及び運用に関する事。
- (6) 災害の調査及び統計に関する事。
- (7) 特殊災害に関する事。
- (8) 消防団との連携及び指導に関する事。
- (9) 各種訓練に関する事。
- (10) その他警防係に関する事。

救急・救助係

- (1) 救急、救助及び潜水に関する事。
- (2) 救急、救助及び潜水用資機材に関する事。
- (3) 統計調査及び報告に関する事。
- (4) 救急及び救助隊員の教育訓練に関する事。
- (5) 応急手当ての普及及び啓発運動に関する事。
- (6) その他救急、救助及び潜水に関する事。

機械係

- (1) 消防用機材の整備及び保管に関する事。
- (2) 機械関係の教養及び訓練に関する事。

機材係 消防用機材の整備及び保管に関する事。

4 消防庁舎の概要

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

区分 名称	所在地	敷地面積	主要建物の構造	延面積	完成年月
消防本部 (通信指令室含む) 中央消防署	始良市加治木町 木田 2040 番地 1	3,942.46 m ²	鉄筋コンクリート造 4 階建	2530.91 m ²	H 27. 3
訓練塔			鉄筋コンクリート造 5 階建	396.00 m ²	H 28. 3
副訓練塔 1			鉄骨造 3 階建	575.88 m ²	
副訓練塔 2			鉄骨造 3 階建	57.87 m ²	
始良分遣所 (補助訓練塔)	始良市平松 2964 番地 6	2,845.58 m ²	鉄筋コンクリート造 平屋建 (鉄骨造)	386.74 m ² (27.04 m ²)	H 10. 3
訓練塔			鉄骨造 4 階建	103.81 m ²	
蒲生分遣所	始良市蒲生町白男 1948 番地 1	2,993.09 m ²	鉄筋コンクリート造 平屋建	286.83 m ²	H 13. 3
訓練塔			鉄骨造 3 階建	120.00 m ²	

5 職員の配置状況

(平成31年4月1日現在) (単位：人)

階級別		計	消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
区分									
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	次 長	1		1					
	消 防 課	7		2	1			3	1
	警 防 課	5		2	2				1
	(通信指令室)	9		1	2	5		1	
	予 防 課	3		1	2				
	小 計	26	1	7	7	5		4	2
消 防 署	次 長	1		1					
	中央消防署	37		3	8	10	8	8	
	始良分遣所	19		2	3	5	2	7	
	蒲生分遣所	17		2	2	6	3	4	
小 計	74		8	13	21	13	19		
合 計	100	1	15	20	26	13	23	2	

※ 消防本部次長は、予防課長と兼務。消防署次長は、中央消防署長と兼務。

※ 消防総務課は、初任教育入校2人含む。

6 職員の学校教養実施状況

(1) 消防大学校等

(平成31年4月1日現在)

(単位：人)

階級別 区分		計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
総 職 員 数		100	1	15	20	26	13	23	2
幹 部 研 修 科									
警 防 科									
予 防 科		4		3	1				
救 助 科		1		1					
火 災 調 査 科		2		2					
研 救 修 急 所 命	東 京	3				3			
	九 州	17		4	9	4			
	指 導 救 急 救 命 士 養 成 研 修	4		2	2				
	処 置 拡 大 に 係 る 追 加 講 習	6		2	4				
九 州 地 区 警 防 実 務 研 修		4		3	1				
九 州 地 区 予 防 実 務 研 修		5		2	3				

(1) 鹿児島県消防学校等

(平成31年4月1日現在)

(単位：人)

階級別 区分		計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
総 職 員 数		100	1	15	20	26	13	23	2
初 任 教 育		95		15	20	26	13	21	
救 急 I 課 程		11		11					
救 急 II 課 程		4		4					
救 急 標 準 課 程		16		8	8				
救 急 科		43		2	12	25	4		
予 防 科									
予 防 査 察 科		18		10	7	1			
警 防 科		2		2					
救 助 科		15		5	6	4			
初 級 幹 部 科		13		8	5				
中 級 幹 部 科		4		3	1				
火 災 調 査 科		12		5	5	2			
救 急 救 命 士 処 置 拡 大 に 係 る 追 加 講 習		14		2	4	5	2	1	
特 別 救 助 研 修		1		1					
機 関 研 修		1		1					
無 線 科		45	1	13	20	11			

7 職員の階級別年齢状況

(平成31年4月1日現在) (単位：人)

年齢	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10
18歳						2		2		
19歳										
20歳						3		3		
21歳						3		3		
22歳						3		3		
23歳						1		1		
24歳						1		1		
25歳					2	4		6		
26歳					2	3		5		
27歳					1	2		3		
28歳				1	1	1		3		
29歳				4	3			7		
30歳				1	2			3		
31歳				2	1			3		
32歳				3	1			4		
33歳				1				1		
34歳				2				2		
35歳				4			1	5		
36歳										
37歳				1			1	2		
38歳				1				1		
39歳				1				1		
40歳			2	1				3		
41歳			2	1				3		
42歳			1					1		
43歳			9	2				11		
44歳			3	1				4		
45歳			3					3		
46歳		3						3		
47歳		1						1		
48歳		5						5		
49歳										
50歳		1						1		
51歳		1						1		
52歳										
53歳		1						1		
54歳										
55歳										
56歳										
57歳	1							1		
58歳		1						1		
59歳		2						2		
総数	1	15	20	26	13	23	2	100		

8 職員の勤務年数表

(平成31年4月1日現在) (単位：人)

年数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10	15
0年	1					3	2	6	■		
1年					1	2		3	■		
2年					2	4		6	■		
3年						6		6	■		
4年					2	5		7	■		
5年					2	2		4	■		
6年				2	1	1		4	■		
7年				1	3			4	■		
8年					2			2	■		
9年				5				5	■		
10年				2				2	■		
11年				3				3	■		
12年				2				2	■		
13年											
14年											
15年											
16年				2				2	■		
17年				1				1	■		
18年											
19年				2				2	■		
20年											
21年			1	1				2	■		
22年			8	2				10	■	■	
23年			1					1	■		
24年			2	1				3	■		
25年		6	7	2				15	■	■	■
26年		3	1					4	■		
27年											
28年											
29年		1						1	■		
30年											
31年											
32年		2						2	■		
33年											
34年											
35年											
36年											
37年											
38年											
39年											
40年		2						2	■		
41年		1						1	■		
総数	1	15	20	26	13	23	2	100			

9 予算の比較

(平成31年4月1日現在) (単位:千円)

年次	市一般会計予算	消 防 費	一般会計予算に対する割合(%)
平成31年度	29,790,000	1,011,069 (908,520)	3.4 (3.1)

※ 括弧内については、消防本部所管分

10 消防費と人口の比較

(平成31年4月1日現在) (単位:円)

区 分	消 防 費	1世帯当たり	1人あたり
予 算 額	1,011,069,000 (908,520,000)	27,666 (24,860)	13,109 (11,780)

※ 括弧内については、消防本部所管分

11 消防費の内訳

(平成31年4月1日現在) (単位:千円)

区 分		平成31年度当初予算額
消 防 本 部 所 管 分	常 備 消 防 費	793,571
	人 件 費	686,727
	報 酬	23
	報 償 費	293
	旅 費	3,359
	需 用 費	24,876
	役 務 費	7,453
	委 託 料	28,582
	使 用 料 及 び 賃 借 料	21,640
	工 事 請 負 費	6,574
	原 材 料 費	50
	備 品 購 入 費	8,290
	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	5,334
	補 償、補 填 及 び 賠 償 金	-
	公 課 費	370
非 常 備 消 防 費	74,352	
消 防 施 設 費	40,597	
計	908,520	
水 防 費 (建 設 部 土 木 課 所 管 分)		3,240
災 害 対 策 費 (総 務 部 危 機 管 理 課 所 管 分)		99,309
合 計		1,011,069

12 消防職員特殊技能その他資格取得状況

(平成31年4月1日現在) (単位：人)

免許種別		階級別	合 計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 吏 員
自 動 車 運 転 免 許	一 種	大 型	73		14	20	21	12	6	
		中 型	19	1		1	10	2	3	2
		準 中 型	1						1	
		普 通	97		15	20	26	13	23	
	二 種	大 型	1			1				
	自動二輪	普 通	26		8	4	6	5	2	1
		大 型	17		2	3	8	2	2	
	大 型 特 殊	8		2	3	2	1			
け ん 引	4		2	2						
消 防 設 備 士	甲 種	第 1 類								
		第 4 類								
		第 5 類								
	乙 種	第 1 類	1			1				
		第 4 類	2				2			
		第 5 類								
		第 6 類	10		3	3	4			
第 7 類	1				1					
危 険 物 取 扱 者	乙 種	第 1 類	6			1	2	2	1	
		第 2 類	4				1	2	1	
		第 3 類	6			2	1	1	2	
		第 4 類	68		7	20	23	10	8	
		第 5 類	4				1	2	1	
		第 6 類	7		1	1	2	2	1	
	丙 種	9		4	2	3				
予 防 技 術 検 定	危 険 物	11		4	4	3				
	防 火 査 察	26		8	7	8	2	1		
	消 防 設 備	5		4	1					
救 急 救 命 士	30		4	9	9	2	6			
認 定 救 急 救 命 士	気 管 挿 管	27		4	9	9	2	3		
	薬 剤 投 与	30		4	9	9	2	6		
	指 導 救 命 士	4		2	2					
	処 置 拡 大	26		4	9	8	2	3		
応 急 手 当 指 導 員	65		15	20	19	6	5			
衛 生 管 理 者 (第 1 種)	1		1							
特 定 化 学 物 質 及 び 四 ア ル キ ル 鉛 等 作 業 主 任 技 能	23		6	13	4					
酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 物 作 業 主 任 者	23		13	8	1		1			
小 型 移 動 式 ク レ ーン 運 転 技 能	55		11	18	23	2	1			
玉 掛 技 能	49		11	17	19	1	1			
安 全 管 理 者 選 任 時 研 修	11		10	1						

免許種別	階級別	合 計	消 防 司	消 防 司	消 防 司	消 防 士	消 防 副 士 長	消防士	事 務 員
			令 長	令	令 補	長	長		
高 所 作 業 車 運 転 免 許		7		1		4	2		
フ ォ ー ク リ フ ト 運 転 技 能		1		1					
車 両 系 建 設 機 械 運 転 技 能	整 地	5		2	1		2		
	解 体	1					1		
ガ ス 溶 接		45		9	19	15	1	1	
ア ー ク 溶 接		1		1					
テ ク ニ カ ル ロ ー プ レ ス キ ュ ー		18		5	5	7	1		
o f f i c e - R 2 ロ ー プ レ ス キ ュ ー	L e v e l . 1	3		1	1	1			
	L e v e l . 2	2			1	1			
	L e v e l . 3	1			1				
ロ ー プ 高 所 作 業		12		1	1	8	2		
都 市 型 捜 索 救 助 (U S & R) 活 動 (R S) 講 習 会		2		1		1			
C S R M (挟 隘 空 間 に お け る 救 助 と 医 療) ベ ー シ ッ ク コ ー ス		1				1			
ス イ フ ト ウ ォ ー タ ー レ ス キ ュ ー		10		3	3	3	1		
潜 水 士		43		6	6	15	10	6	
日 本 公 的 機 関 救 助 潜 水 士 養 成 セ ン タ (J P R C)	救 助 ・ 初 級 潜 水 士	7		4	2	1			
	安 全 潜 水 管 理 者	2		1	1				
	高 等 科 潜 水 士								
	普 通 科 潜 水 士	2			2				
ス キ ュ ー バ ラ イ セ ン ス		9		4	2	2	1		
小 型 船 舶 操 縦 士		18		6	4	7	1		
特 殊 小 型 船 舶 操 縦 士 (水 上 オ ー ト バ イ)		6		5	1				
P W C (ジ ェ ッ ト レ ス キ ュ ー ド ラ イ バ ー)		1		1					
P W C (ジ ェ ッ ト レ ス キ ュ ー レ ス キ ュ ア ー)		10		1	3	2	3	1	
ベ ー シ ッ ク サ ー フ ラ イ フ セ ー ビ ン グ		5				4	1		
防 災 士		3		2		1			
防 災 士 (地 域 防 災 推 進 員) ス テ ッ プ ア ッ プ 課 程		1		1					
毒 物 劇 物 取 扱 責 任 者		1					1		
火 薬 取 扱 保 安 責 任 者		1		1					
電 気 工 事 士		2			1	1			
ボ イ ラ ー 技 士		1					1		
小 型 ボ イ ラ ー 取 扱 者		11		2	8	1			
ア マ チ ュ ア 無 線		8		6	1	1			
国 内 B 級 ラ イ セ ン ス		1		1					
特 殊 無 線 技 士	消 防 学 校 入 校 時 取 得	44		13	20	11			
	第 一 級 海 上 特 殊 無 線 技 士								
	第 二 級 海 上 特 殊 無 線 技 士	4		1		2		1	
	第 三 級 海 上 特 殊 無 線 技 士	1		1					
	航 空 特 殊 無 線 技 士	2				1		1	
	第 一 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士								
	第 二 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士	40		1		15	10	14	
第 三 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士	4		2			1	1		

階級別		合 計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員
免許種別									
標準多数傷病者医療対応 (MCL S)	プロバイダー	9		1	3	4		1	
	インストラクター	3		1	2				
外傷患者に対する病院前救護 (JPTEC)	プロバイダー	12		2	3	4	1	2	
	インストラクター	4		2	2				
医療従事者蘇生トレーニングコース (ICLS)	インストラクター	2		1	1				
車両事故による外傷受傷者救出 ITLSアクセスコース	インストラクター	1			1				
エマルゴ机上訓練	プレホスピタル	2		1	1				
PEEC救急医療における精神症状評価と初期診断		4			1			3	
PPST(社会復帰・社会参加のための薬物・心理社会的治療)救急隊員用		2				1		1	
BLS(一次救命処置) CPR+AED講習会		1				1			
KEMAT(Kumamoto Emergency Medical Assesment&Triage)		1				1			
機 械 製 図 検 定		2			2				
ポ ケ コ ン 検 定		5			4	1			
情 報 処 理 検 定		3			3				
計 算 技 術 検 定		3			2	1			
無人航空従事者(ドローン)		3		1		2			
救助用ボート	IRB(クルー)	3		1		1	1		
	IRB(ドライバー)	4		1		3			
RESCUE DAY'S(レスキューデイズ)		2		1	1				
アリゾナボーテックスフレーム講習会		1		1					
チェーンソー(伐木等業務)		3		1		2			
CSRM講習会(ベーシックコース)		1		1					

13 消防相互応援協定等締結状況

(平成31年4月1日現在)

協定市町村名称等	協定の内容	締結年月日
鹿児島県	鹿児島県消防・防災ヘリコプター応援協定	平成10年 6月26日
	鹿児島県消防相互応援協定	平成18年10月25日
鹿児島市	鹿児島市と姶良市との消防・救急相互応援協定	平成22年 3月23日
	鹿児島市本城町宮前地区及び 姶良市平松福ヶ野地区の消防相互応援協定に係る覚書	平成23年12月 1日
	九州縦貫自動車道における鹿児島県ドクターヘリの 要請事案に伴う支援隊の出動等に係る申し合わせ	平成24年 3月16日
霧島市	霧島市と姶良市との消防相互応援協定	平成22年 3月23日
	隼人道路における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
薩摩川内市	薩摩川内市と姶良市との消防及び救急業務相互応援協定	平成22年 3月23日
高速自動車道 沿線7消防本部	九州縦貫自動車道における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
鹿児島県 30市町村	鹿児島県ドクターヘリ運航事業における 救急車搬送に関する相互応援協定	平成23年12月22日

III 警 防

警
防

1 消防水利

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

消火栓	防火水槽	現有基数
1, 158	194	1, 352

※ 防火水槽の数は、20 t 未満 (21 基) を含まない。

2 基準消防力

■ 署所の人員

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

区 分		基準台数 (台)	基準台数に対する 人員の基準数 (人)	現有台数 (台)	現有台数に対する 人員の基準数 (人)	現有人員 (人)
署 所		3		3		
消 防 ・ 救 急 隊 員	指 揮 車	1	9	1	9	2
	水槽付消防ポンプ自動車	6	91	4(1)	45	30
	はしご付消防自動車	1	15			
	化学消防自動車	1	15			
	救助工作自動車	1	15	1	15	10
	救急自動車	4	36	5(1)	36	30
小 計		14	181	11(2)	105	72
通 信 員			15		15	9
予 防 要 員			19		19	4
そ の 他 の 人 員			17		17	15
合 計			232		156	100

※1 現有台数の () 内の数値は、非常用車両である。

※2 現有台数の水槽付消防ポンプ自動車と救急自動車は、非常用車両を含む。

なお、現有台数に対する人員の基準数の算定には、非常用車両は含まない。

3 隊員及び車両配置一覧表

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

車両 配置先	水槽付消防 ポンプ自動車 (台)	小型ポンプ付 積載自動車 (台)	救助工作 自動車 (台)	救急自動車 (台)		人 員 (人)
				高規格	2 B	
中央消防署	※2 2	1	1	※1 3		38
始良分遣所	1	1		1		19
蒲生分遣所	1	1		1		17
合 計	※2 4	3	1	※1 5		74

※1 中央消防署の救急自動車 (高規格 1 台) は、予備車である。

※2 中央消防署の水槽付消防ポンプ車 1 台は、13m放水塔付消防ポンプ自動車である。

4 特殊機材配置一覧表

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

機材名	配置先	中央消防署	始良分遣所	蒲生分遣所	合 計
空 気 呼 吸 器		14	8	9	31
空 気 予 備 ボ ン ベ		31	9	6	46
ガ ス 検 知 器		3	1	2	6
災 害 用 発 電 機		5	1	2	8
ポ ー ト パ ワ ー		1			1
エ ン ジ ン カ ッ タ ー		1	1	2	4
チ ェ ー ン ソ ー		3	1	1	5
耐 熱 服			1	1	2
救 命 索 発 射 銃		4			4
ラ イ ン ラ ン チ ャ ー		1			1
三 連 は し ご		3	2	3	8
避 難 は し ご		1		1	2
ス ロ ー ダ ン		2			2
空 気 式 救 助 マ ッ ト		1			1
投 光 器		4	4	3	11
チ ル ホ ー ル		2	1		3
エ ア ー ジ ャ ッ キ		1			1
ハ イ ジ ャ ッ キ		1			1
シ ョ ッ ク バ ー ル		1			1
ベ ン ケ イ		7	1	1	9
ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー		4	4	11	19
か ぎ 付 き は し ご		3	1	1	5
レ ス キ ュ ー ツ ー ル		2		1	3
ウ エ ッ ト ス ー ツ		8			8
ド ラ イ ス ー ツ		3			3
船 型 タ ン カ		3	1	1	5
安 全 マ ッ ト		5	5	7	17
張 力 計		1	1		2
潜 水 器 具 一 式		8			8
潜 水 予 備 ボ ン ベ		14			14
陽 圧 式 化 学 防 護 服				4	4
防 毒 マ ス ク		3	3	41	47
防 塵 マ ス ク		7	8		15
放 射 線 測 定 器		1			1
救 命 ボ ー ト		1	1		2
船 外 機		1			1
エ ア ー ソ ー		1			1
削 岩 機		1			1
都 市 型 レ ス キ ュ ー 用 資 機 材 一 式		1			1
エ ア ー テ ン ト		1			1
コ ン プ レ ッ サ ー		1			1
ハ ン マ ー ド リ ル		1			1

5 消防車両等の一覧表

(平成31年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	無線番号	車種	年式	購入年月日	ポンプ	級別	総重量 (kg)	乗車 人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
広 連 絡 車	本 部	鹿 児 島 534 そ 2015		ホンダ	H27	H27. 10. 29			1, 465	5	440	169	154	
広 連 絡 車	本 部	鹿 児 島 480 つ 9553		スズキ	H26	H26. 6. 12			1, 340	4	339	147	187	
警 防 車	本 部	鹿 児 島 800 す 7720	あいし よう 警防1	トヨタ	H29	H29. 3. 9			2, 140	7	483	188	212	
査 察 車	本 部	鹿 児 島 501 さ 8647		日産	H18	H18. 7. 20			1, 455	5	441	169	149	
指 揮 車	中 央 消 防 署	鹿 児 島 800 す 607	あいし よう 中央 指揮1	トヨタ	H19	H19. 12. 18			3, 215	6	538	188	252	
水 槽 付 ボ ン プ 車	中 央 消 防 署	鹿 児 島 830 ち 2018	あいし よう 中央1	日野	H30	H30. 12. 6	森 田	A2	11, 855	6	754	233	310	13m放水塔付消防ポンプ自動車 積載水 900ℓ
水 槽 付 ボ ン プ 車	中 央 消 防 署	鹿 児 島 800 さ 753	あいし よう 中央3	三菱	H11	H11. 11. 11	森 田	A2	7, 435	7	689	221	269	鋼製3連梯子・積水1.5t
救 工 作 車	中 央 消 防 署	鹿 児 島 830 て 119	あいし よう 中央 救助1	三菱	H14	H14. 2. 14			9, 490	5	760	222	316	UR-V342G型クレーン特殊機材一覽参照 ラムゼイ RE1200R ウィンチ最大直引5t以上
小 型 ボ ン プ 付 積 載 車	中 央 消 防 署	鹿 児 島 883 あ 2018	あいし よう 中央2	ホンダ	H30	H30. 2. 27	ト ー ハ ツ	B2	1, 290	2	339	147	195	小型ポンプ (トーハツ B 2)
小 型 ボ ン プ 付 積 載 車	中 央 消 防 署	鹿 児 島 80 あ 1382		ホンダ	H13	H13. 10. 19	ト ー ハ ツ	B3	1, 170	2	319	139	194	小型ポンプ (ラビット B 3) 予備車
資 機 材 搬 送 車	中 央 消 防 署	鹿 児 島 800 さ 7954	あいし よう 支援1	いすゞ	H17	H17. 3. 25			2, 975	6	469	169	213	
資 機 材 搬 送 車	中 央 消 防 署	鹿 児 島 800 す 9370	あいし よう 支援2	日野	H31	H31. 3. 26			7, 465	3	682	218	277	パワーゲート クレーン (2.96t)
水 槽 付 ボ ン プ 車	始 良 分 遣 所	鹿 児 島 830 ち 2017	あいし よう 始良1	日野	H29	H29. 3. 23	森 田	A2	10, 815	5	738	233	315	圧縮空気泡消火装置 アルミ製3連梯子・積水2.0t
小 型 ボ ン プ 付 積 載 車	始 良 分 遣 所	鹿 児 島 880 あ 1700	あいし よう 始良2	三菱	H28	H28. 3. 23	ラ ビ ッ ト	B2	1, 270	2	340	147	194	小型ポンプ (ラビット B 2)
水 槽 付 ボ ン プ 車	蒲 生 分 遣 所	鹿 児 島 830 さ 2014	あいし よう 蒲生1	日野	H27	H27. 3. 9	森 田	A2	10, 915	5	740	233	300	四輪駆動・圧縮空気泡消火装置 アルミ製3連梯子・積水2.0t
小 型 ボ ン プ 付 積 載 車	蒲 生 分 遣 所	鹿 児 島 880 あ 247	あいし よう 蒲生2	ダイハツ	H18	H18. 10. 20	ト ー ハ ツ	B3	1, 240	2	339	147	198	小型ポンプ (トーハツ B 3)

6 救急車両の一覧表

(平成31年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	車種	年式	購入年月日	級別	総重量 (kg)	乗車人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
救急中央1	中央消防署	鹿児島830さ9009	日産	H23	H23. 3. 18	高規格	3,275	7	564	190	249	高規格 予備車
救急中央2	中央消防署	鹿児島830せ2018	トヨタ	H30	H30. 3. 20	高規格	3,185	7	566	189	256	
救急中央3	中央消防署	鹿児島830せ2019	トヨタ	H31	H31. 3. 11	高規格	3,225	7	565	189	256	
救急始良1	始良分遣所	鹿児島831な119	トヨタ	H22	H22. 1. 15	高規格	3,235	7	562	189	249	
救急蒲生1	蒲生分遣所	鹿児島830さ9119	トヨタ	H24	H24. 12. 5	高規格	3,185	7	562	189	255	

IV 火 災

1 火災の発生状況

平成30年中における当市の火災発生件数は、27件で前年と比較して6件の増である。

その内訳は、建物火災14件（前年比5件増）・林野火災3件（前年比3件増）・車両火災1件（前年比同）・その他火災9件（前年比2件減）となっている。

また、建物焼損面積は、201㎡で前年と比較して54㎡減少している。

損害額は5,440千円で、前年と比較して8,610千円減少している。

出火原因は、「火入れ」が6件で最も多く、次いで「たばこ・ライター」が3件「ローソク・バーナー」がそれぞれ2件となっている。

火災による死傷者は、負傷者1名（前年比同）が発生している。

また、その他の出動が466件で、その内訳は、出動回数が多い順にPA連携・自然災害・ドクターヘリ支援・危険排除・処理外火災・怪煙偵察・捜索等に出動している。

2 火災概要

（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

区分	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	計
件数	14件	3件	1件	9件	27件
焼損面積	201㎡	90a		84a	17,601㎡

3 焼損状況

（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

建物火災	住 宅	全 焼 (棟)	2
		半 焼 (棟)	
		部 分 焼 (棟)	1
		ぼ や (棟)	5
		計 (棟)	8
	非 住 家	全 焼 (棟)	2
		半 焼 (棟)	1
		部 分 焼 (棟)	
		ぼ や (棟)	3
		計 (棟)	6
損 害 額	建 物 火 災 (千円)	5,007	
	林 野 火 災 (千円)	67	
	車 両 ・ そ の 他 火 災 (千円)	366	
	計 (千円)	5,440	

4 平成30年火災発生状況（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

番号	月日		曜日	発知時刻	種別	発生場所	原因	焼損棟数			焼損面積 (㎡・a)	損害額 (千円)	り災状況 世帯(人) 人員(人)	負傷者 (人)	死者 (人)
	1	2						全焼	半焼	部分焼					
1	1月	17日	水	0時47分	建物	始良市東餅田	たばこ	1棟(注)			29	1,749	1	1	
2	1月	21日	日	14時13分	林野	始良市寺師	火入れ				30(a)				
3	2月	8日	木	15時28分	その他	始良市蒲生町白男	火入れ				60(a)				
4	2月	23日	金	12時25分	その他	始良市蒲生町白男	火入れ				15(a)				
5	2月	23日	金	14時10分	その他	始良市平松	火入れ				9(a)	1		1	
6	3月	13日	火	12時10分	林野	始良市蒲生町漆	火入れ				14(a)	67			
7	3月	26日	月	12時48分	その他	始良市蒲生町久末	不明				8(表面)				
8	4月	1日	日	12時37分	その他	始良市木津志	かまど								
9	5月	15日	火	11時41分	建物	始良市船津	不明	1棟(注)			142	2,928			
10	5月	26日	土	22時04分	建物	始良市西餅田	コンロ		1棟(注)				1	2	
11	5月	17日	木	8時50分	建物	始良市西餅田	火のついた紙	1棟(倉庫)			4	35			
12	6月	2日	土	13時08分	建物	始良市西餅田	バーナー	1棟(倉庫)			9	123			
13	6月	20日	水	6時17分	建物	始良市船津	コンセント		1棟(注)				1	2	
14	6月	20日	水	22時02分	建物	始良市東餅田	ローソク		1棟(注)			6	1	1	
15	8月	12日	日	11時45分	その他	始良市松原町	ライター								
16	8月	18日	土	9時50分	建物	始良市船津	ローソク		1棟(注)		2(表面)	25	1	1	
17	8月	31日	金	21時16分	建物	始良市西餅田	ガスステーブル		1棟(注)			101	1	1	
18	9月	11日	火	15時48分	建物	始良市加治木町小山田	たばこ		1棟						
19	9月	22日	土	12時48分	建物	始良市平松	モーター		1棟			12			
20	10月	21日	日	14時54分	林野	始良市北山	火入れ				46(a)				
21	10月	21日	日	16時45分	建物	始良市宮島町	ライター	1棟(倉庫)			17	1			
22	10月	23日	火	19時14分	建物	始良市永池町	たばこ		1棟			3	1	1	
23	10月	23日	火	10時45分	車両	始良市加治木町木田	その他の車種により燃せられた					364			
24	11月	11日	日	15時55分	その他	始良市加治木町木田	バーナー								
25	11月	17日	土	8時34分	建物	始良市西餅田	収れん火災		1棟(注)			24	1	3	
26	11月	23日	金	15時27分	その他	始良市三拾町	ライター								
27	12月	4日	火	10時39分	その他	始良市平松	引込線					1			

5 死傷者・り災世帯数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

死 傷 者	死 者	0名
	傷 者	1名
り 災 世 帯 数		8世帯
り 災 者 数		12人
1 か 月 平 均 出 火 件 数		2.3件
火 災 1 件 当 たり 損 害 見 積 額		201千円
火 災 1 件 当 たり の 平 均 焼 損 面 積	建 物	14.4㎡
	林 野	30a
出火率(12月1日現在の人口で計算)		3.5%

6 過去5か年の火災発生件数及び損害額

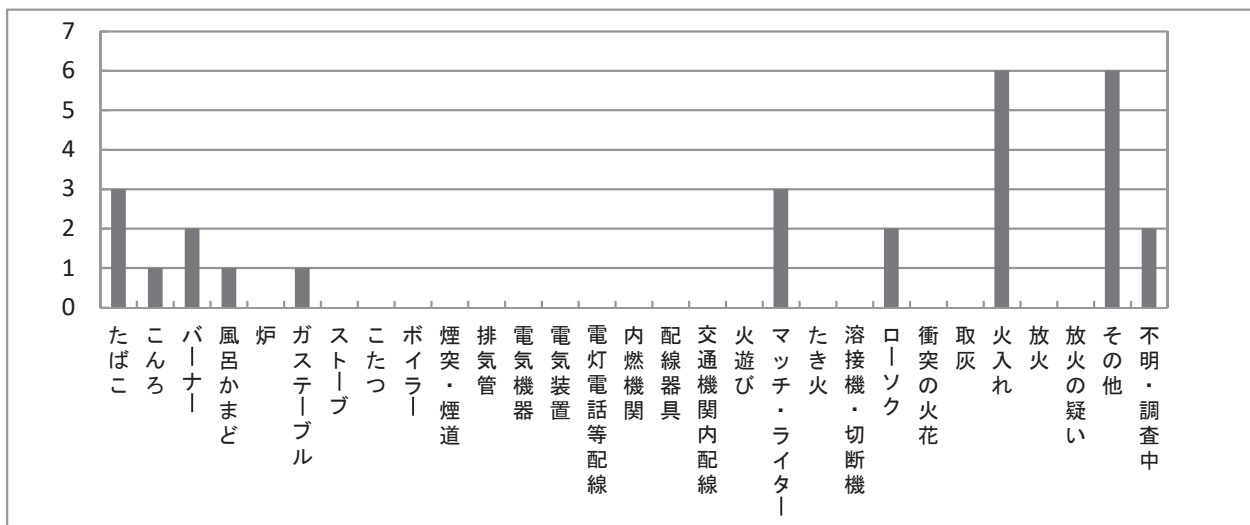
(平成26年～平成30年)

年 \ 区分	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	合計	損害額(千円)
平成26年	10	1	3	8	22	57,017
平成27年	19	4	2	7	32	36,639
平成28年	19	1	1	6	27	77,342
平成29年	9		1	11	21	14,050
平成30年	14	3	1	9	27	5,440

7 原因別出火件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

原因別	件数	原因別	件数
たばこ	3	配線器具	
こんろ	1	交通機関内配線	
バーナー	2	火遊び	
風呂かまど	1	マッチ・ライター	3
炉		たき火	
ガステーブル	1	溶接機・切断機	
ストーブ		ローソク	2
こたつ		衝突の火花	
ボイラー		取灰	
煙突・煙道		火入れ	6
排気管		放火	
電気機器		放火の疑い	
電気装置		その他	6
電灯電話等配線		不明・調査中	2
内燃機関		合 計	27



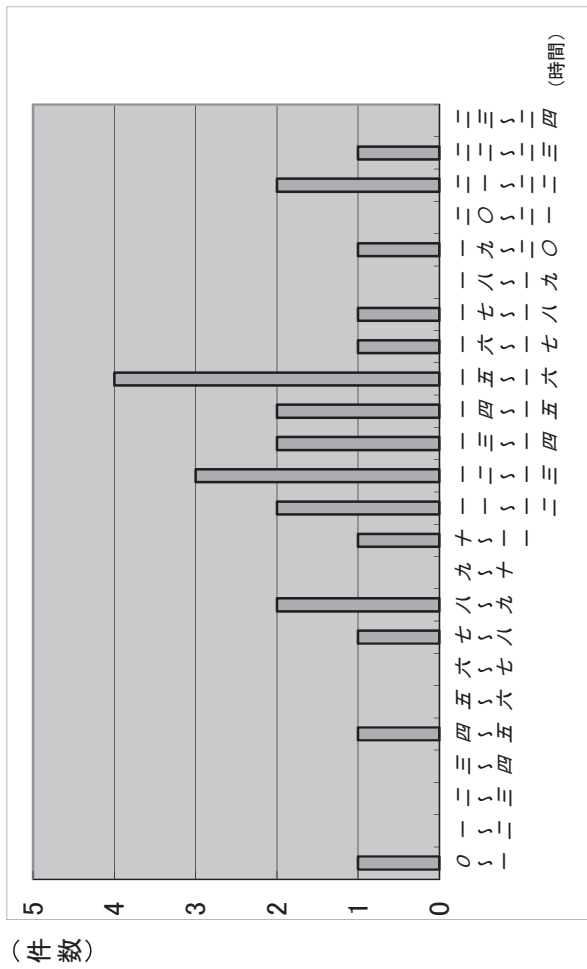
8 地域別火災発生状況及び損害額

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別 町別	総計		建物火災		林野火災		車両火災		その他火災		焼損面積		罹災者				死傷者				焼 損 棟 数									
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	建物 (㎡)	林野 (a)	世帯	人員	死者	傷者	全焼	半焼	部分焼	ぼや	住	非	住	非	住	非	住	非		
始 良	21	5,076	13	5,007	3	67			5	2	201	90	8	10		1	2	2	1		2	2	1	1				5	2	
加治木	3	364	1				364	1																					1	
蒲 生	3								3																					
合 計	27	5,440	14	5,007	3	67	1	364	9	2	201	90	8	10		1	2	2	1		2	2	1	1			5	3		

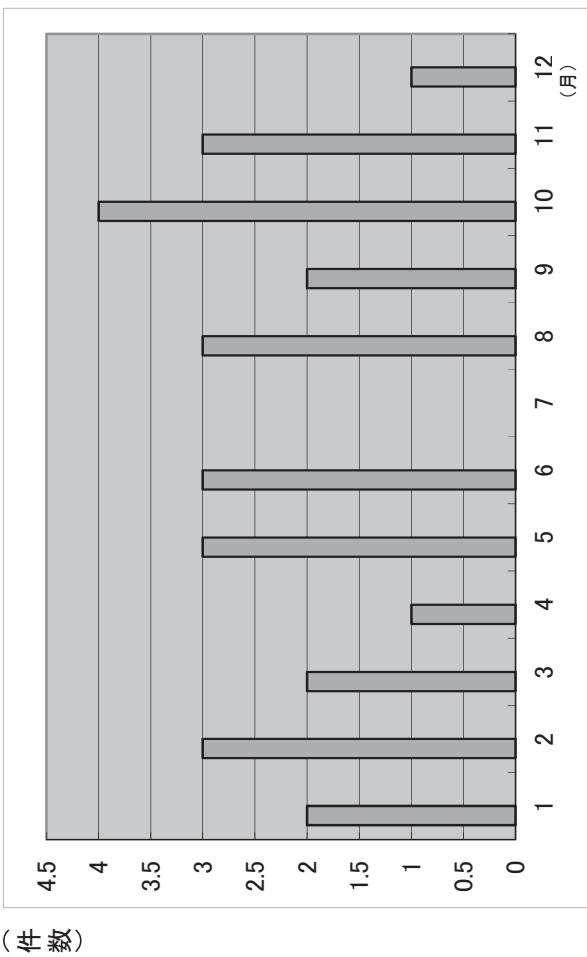
9 時間別火災発生状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)



10 月別火災発生状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)



11 月別管内合計

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

月	火災件数						焼損棟数			焼損面積		死傷者		り災世帯数			損害額 (千円)												
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	計	全損	半損	小損	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発
1月	2	1	1					1	1			29		30			1	1				1,749	1,749						
2月	3						3									1						1							1
3月	2		1				1							14								67	67						
4月	1						1																						
5月	3	3						3	1	1	1	146					1					2,963	2,963						
6月	3	3						3	1		2	9					2					129	129						
7月																													
8月	3	2					1	2		1	1		2				2					126	126						
9月	2	2						2			2											12	12						
10月	4	2	1	1				2	1		1	17		46			1					368	4	364					
11月	3	1					2	1			1						1					24	24						
12月	1						1															1							1
累計	27	14	3	1			9	14	4	1	8	201	2	90		1		8	1	7	12	5,007	67	364				2	

12 火災・救急・救助以外の出動状況

出場先別出動件数 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

地域別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
始	31	19	18	13	24	16	35	26	24	16	25	22	269
加	10	10	14	11	8	17	11	11	11	5	15	17	140
蒲	2	3	3	3	4	1	10	4	7	4	4	6	51
そ の 他	1					1	1		1	1		1	6
合 計	44	32	35	27	36	35	57	41	43	26	44	46	466

事故種別出動件数 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
処理外火災	3		3	1	3			2					12
怪煙調査					1			1			3		5
危険排除		1		1	1	1		3		1	3	1	12
捜索活動			3						1				4
誤報・いたずら	3	1	1	1	4	1	2	4	2	1	3		23
自然災害							20		10	1		3	34
P A 連携	35	28	26	23	26	27	31	25	27	22	33	39	342
ガス漏れ													
その他	2	2	2	1	1	5	3	5	2	1	2	3	29
その他	1					1	1	1	1				4
合 計	44	32	35	27	36	35	57	41	43	26	44	46	466

※処理外火災とは、枯草火災等で面積が小規模でかつ社会的に影響の少ないものである。

V 救急・救助

1 救急隊別出場件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別 救急隊別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	1		1	133	19	16	284	8	23	1,168	408	2		1	2,064
始良分遣所			1	62	18	12	162	6	15	658	204			1	1,139
蒲生分遣所		1	1	25	6		63		6	307	62			1	472
合 計	1	1	3	220	43	28	509	14	44	2,133	674	2		3	3,675

2 救急隊別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別 救急隊別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
始良分遣所				58	18	12	148	5	15	613	204	1,073
蒲生分遣所		1		26	6		62		3	285	62	445
合 計	1	1		216	43	27	483	11	34	1,989	673	3,478

3 救急隊別不搬送件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別 救急隊名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署			1	12		1	13	2	7	80	1			1	118
始良分遣所			1	9		1	15	1		47				1	75
蒲生分遣所			1	1			1		3	22				1	29
合 計			3	22		2	29	3	10	149	1			3	222

4 曜日別事故種別救急活動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材等輸送等	その他	計
月	出場件数				36	6	4	62	2	6	334	118				568
	搬送人員				35	6	4	58	1	3	316	118				541
火	出場件数				31	6	2	65	2	3	296	118			1	524
	搬送人員				32	6	2	62	2	3	268	118				493
水	出場件数			2	30	8		65	2	5	264	87				463
	搬送人員				31	8		60	2	5	246	87				439
木	出場件数			1	29	6	1	72	2	8	296	104				519
	搬送人員				29	6	1	68	1	8	276	103				492
金	出場件数	1			37	6	2	62	1	9	282	108	1			509
	搬送人員	1			35	6	2	59	1	5	268	108				485
土	出場件数				42	8	6	81	1	6	330	88	1		1	564
	搬送人員				41	8	6	77	1	3	299	88				523
日	出場件数		1		15	3	13	102	4	7	331	51			1	528
	搬送人員		1		13	3	12	99	3	7	316	51				505
合計	出場件数	1	1	3	220	43	28	509	14	44	2,133	674	2		3	3,675
	搬送人員	1	1		216	43	27	483	11	34	1,989	673				3,478

5 月別事故種別救急活動状況

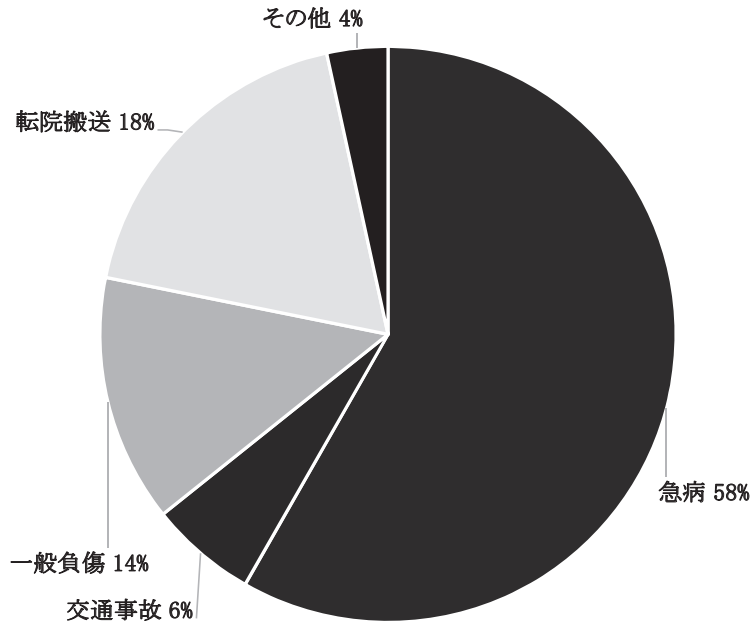
(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材等輸送等	その他	計
1月	出場件数				18	1	1	55		5	225	62			1	368
	搬送人員				18	1	1	52		3	205	62				342
2月	出場件数	1		1	16	4		37		4	174	70				307
	搬送人員	1			16	4		35		3	161	70				290
3月	出場件数				22	3	12	45	1	3	186	53			1	326
	搬送人員				23	3	11	44		3	178	53				315
4月	出場件数				13			49	2	5	181	35			1	286
	搬送人員				15			46	2	5	171	35				274
5月	出場件数			1	18	3	1	25		6	165	49				268
	搬送人員				15	3	1	21		4	159	49				252
6月	出場件数				25	5	3	40	1	1	143	53				271
	搬送人員				23	5	3	39	1	1	136	53				261
7月	出場件数				15	11	3	38		3	227	61	1			359
	搬送人員				14	11	3	34		3	211	61				337
8月	出場件数				19	6	2	39	3	6	169	60				304
	搬送人員				19	6	2	38	2	5	156	60				288
9月	出場件数		1		18	3	1	37		2	170	50				282
	搬送人員		1		19	3	1	37		2	153	50				266
10月	出場件数			1	25	2		49	1	2	162	64				306
	搬送人員				24	2		44	1		153	63				287
11月	出場件数				18	3	5	43	5	1	151	54				280
	搬送人員				19	3	5	42	5	1	140	54				269
12月	出場件数				13	2		52	1	6	180	63	1			318
	搬送人員				11	2		51		4	166	63				297
合計	出場件数	1	1	3	220	43	28	509	14	44	2,133	674	2		3	3,675
	搬送人員	1	1		216	43	27	483	11	34	1,989	673				3,478

6 事故種別出場比率表

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

出動件数 3,675 件

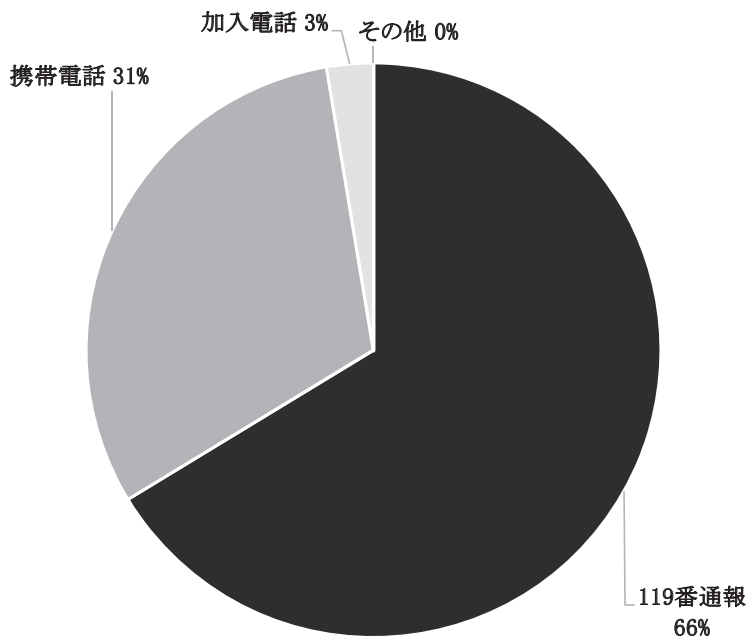


急病	2,133 件	
交通事故	220 件	
一般負傷	509 件	
転院搬送	674 件	
その他の内訳	運動競技	28 件
	自損	44 件
	労働災害	43 件
	加害	14 件
	水難	3 件
	火災	1 件
	自然災害	1 件
	その他	5 件

7 覚知別出場比率表

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

出動件数 3,675 件



119番通報	2,401 件	
携帯電話	1,125 件	
加入電話	95 件	
その他の内訳	駆け付け	26 件
	警察電話	4 件
	高速専用	2 件
	自己覚知	3 件
	消防無線	15 件
	救急無線	0 件
	その他	4 件

8 管内・管外別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区分	事故種別											計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
管内に住所を有する者	1	1		148	23	8	441	11	34	1,819	502	2,988
管外に住所を有する者				68	20	19	42			169	170	488
その他										1	1	2
計	1	1		216	43	27	483	11	34	1,989	673	3,478

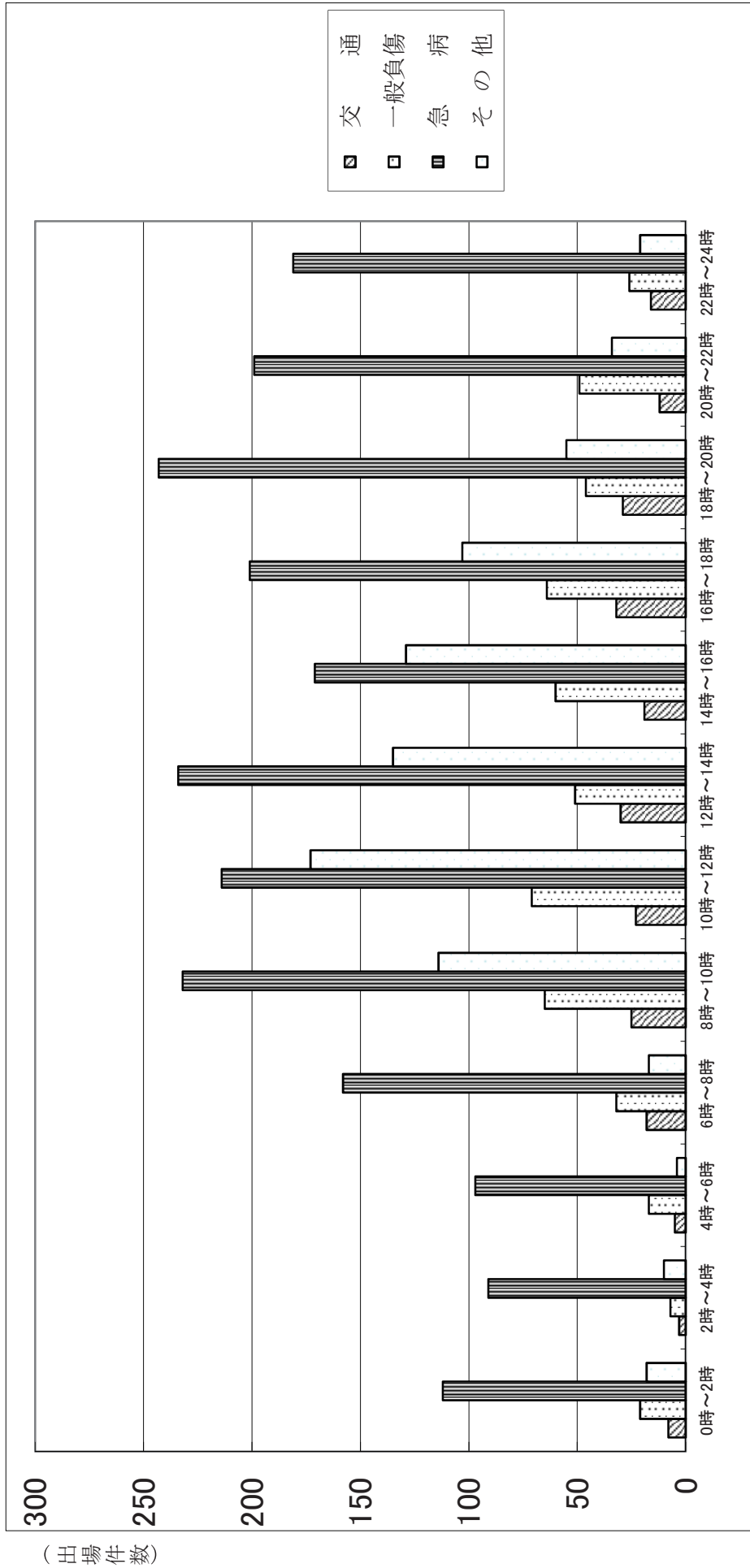
9 発生場所別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区分	発生場所					計
	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	
急病	1,499	382	40	53	15	1,989
交通	2	7		200	7	216
一般負傷	319	91	4	49	20	483
その他	44	700	34	8	4	790
計	1,864	1,180	78	310	46	3,478

10 時間別救急出場件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)



11 事故種別・医療機関別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

告示の別等	事故種別 開設者別	急 病		交 通		一般負傷		そ の 他		計		
			う ち 管 外		う ち 管 外		う ち 管 外		う ち 管 外		う ち 管 外	
救急告示医療機関	国 立	101	101			4	4	148	148	253	253	
	公 立	98	98	6	6	19	19	160	160	283	283	
	公 的	35	35			3	3	4	4	42	42	
	私的	病 院	1,467	148	190	28	366	41	407	186	2,430	403
		診療所										
	計	1,701	382	196	34	392	67	719	498	3,008	981	
その他の医療機関	国 立	70				2		19		91		
	公 立	4						10		14		
	公 的											
	私的	病 院	91	17	16		73		32	7	212	24
		療養所	123	1	4		16	2	10	1	153	4
	計	288	18	20		91	2	71	8	470	28	
計	国 立	171	101			6	4	167	148	344	253	
	公 立	102	98	6	6	19	19	170	160	297	283	
	公 的	35	35			3	3	4	4	42	42	
	私的	病 院	1,558	165	206	28	439	41	439	193	2,642	427
		療養所	123	1	4		16	2	10	1	153	4
	計	1,989	400	216	34	483	69	790	506	3,478	1,009	
その他の場所	接骨院等											
	そ の 他											
	計											
合 計	1,989	400	216	34	483	69	790	506	3,478	1,009		

12 年齢区分別事故種別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
新生児										3	5	8
乳幼児				5			37			110	20	172
少年				12		14	13	1	1	79	6	126
成人				117	31	12	77	9	27	526	194	993
老人	1	1		82	12	1	356	1	6	1,271	448	2,179
計	1	1		216	43	27	483	11	34	1,989	673	3,478

13 傷病程度性別事故種別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別 傷病程度 性別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死亡	男						3			15		18
	女						3			13		16
	計						6			28		34
重症	男			16	12		31	1	2	117	81	260
	女		1	12			86		2	105	85	291
	計		1	28	12		117	1	4	222	166	551
中等症	男			35	10	3	61	1	11	433	252	806
	女			22	2		88	1	9	438	248	808
	計			57	12	3	149	2	20	871	500	1,614
軽症	男			62	16	18	116	4	4	427	2	649
	女	1		69	3	6	95	4	6	441	5	630
	計	1		131	19	24	211	8	10	868	7	1,279
その他	男											
	女											
	計											
合計	男			113	38	21	211	6	17	992	335	1,733
	女	1	1	103	5	6	272	5	17	997	338	1,745
	計	1	1	216	43	27	483	11	34	1,989	673	3,478

14 救急隊員の行った応急処置件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別	応急処置 傷病程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心臓マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保	冷却	保温
						うち 自動	うち 自動	うち 自動	うち 自動				
急病	死亡	28						22	1	26	22		2
	重症	222		4	2			28	1	112	35		34
	中等症	871	1	7				1		176	11		161
	軽症	866	16	2						60	3		155
	その他												
	計	1,987	17	13	2		51	2	374	71			352
交通	死亡												
	重症	28	3	18						6	1		8
	中等症	57	8	41						5			11
	軽症	131	2	63						3			13
	その他												
	計	216	13	122					14	1			32
一般負傷	死亡	6						6		6	6		
	重症	113	1	17				6		16	6		25
	中等症	152	12	26						8			37
	軽症	211	34	12						3			29
	その他												
	計	482	47	55			12		33	12			91
その他	死亡												
	重症	184	4	13	1			6		83	10		35
	中等症	534	4	13	1					150	1		100
	軽症	69	8	9						2			9
	その他												
	計	787	16	35	2		6		235	11			144
合計	死亡	34						28	1	32	28		2
	重症	547	8	52	3		40	1	217	52			102
	中等症	1,614	25	87	1		1		339	12			309
	軽症	1,277	60	86					68	3			206
	その他												
	計	3,472	93	225	4		69	2	656	95			619

事故種別	応急処置 傷病程度	被覆	在宅療法継続			血糖測定	除細動	静脈路 確保 (輸液)	薬剤投与 (ブドウ糖 投与含)	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器に よる心・ 呼吸音の 聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	計
			※A	※B	※C										
急病	死亡									24	8	2	9	26	146
	重症	2	1	1		1			217	197	84	198	179	1,099	
	中等症	2	11	2		7			867	858	340	867	527	3,839	
	軽症	8	3			3			866	830	240	859	423	3,468	
	その他														
	計	12	16	3		11	6	4	1,974	1,893	666	1,933	1,155	8,552	
交通	死亡														
	重症	5							28	28	13	28	6	144	
	中等症	14							57	57	29	57	14	293	
	軽症	20							130	130	46	131	8	546	
	その他														
	計	39							215	215	88	216	28	983	
一般負傷	死亡						1		4	4	2	2	6	35	
	重症	3	2			2		1	113	108	22	109	25	455	
	中等症	25	2			2			152	151	39	152	29	633	
	軽症	65							211	195	39	207	32	827	
	その他														
	計	93	4			4	1	1	480	456	102	470	92	1,950	
その他	死亡														
	重症	4							181	173	37	178	82	807	
	中等症	5	2						529	522	162	530	183	2,202	
	軽症	9							69	67	18	69	11	271	
	その他														
	計	18	2						779	762	217	777	276	3,280	
合計	死亡						4	1	28	10	4	11	32	181	
	重症	14	4	1		3	1	1	539	506	156	513	292	2,505	
	中等症	46	15	2		7		3	1,605	1,588	570	1,606	753	6,967	
	軽症	102	3			3			1,276	1,222	343	1,266	474	5,112	
	その他														
	計	162	22	3		17	7	5	3,448	3,326	1,073	3,396	1,551	14,765	

(注) 1 本表は、傷病者を医療機関等へ搬送するまでの間に救急隊員が行った救急処置について、その処置の対象となった傷病者の数及び処置件数を記載してあります。

2 在宅療法継続欄 ※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。

※Bは、気管切開孔又は、気管挿入・人工肛門等の外傷が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。

※Cは、※A※B以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った数。

15 現場到着所要時間別出場件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

現場到着 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着最短 所要時間(分)	現場到着最長 所要時間(分)	現場到着平均 所要時間(分)
急病	21	111	1,502	466	33	2,133	0	40	8.2
交通	3	20	147	44	6	220	1	31	8.1
一般負傷	5	31	355	114	4	509	1	37	8.0
その他	12	131	555	107	8	813	1	33	7.2
計	41	293	2,559	731	51	3,675			

16 収容所要時間別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

収容所要時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	収容最短 所要時間(分)	収容最長 所要時間(分)	収容平均 所要時間(分)	
	うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外						
急病	2		52		547	1	1,198	271	183	123	7	5	1,989	400	7	1,131	39.4
交通			2		44	1	147	16	23	17			216	34	17	100	39.8
一般負傷			3		143		302	48	34	21	1		483	69	15	214	38.5
その他	2		46		122	7	570	454	49	42	3	3	790	506	10	233	40.5
計	2		103		856	9	2,217	789	289	203	11	8	3,478	1,009			

17 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	死亡												
	重症											1	1
	中等症										3	3	6
	軽症											1	1
	その他												
	計										3	5	8
乳幼児	死亡												
	重症										1	3	4
	中等症				1			2			23	16	42
	軽症				4			35			86	1	126
	計				5			37			110	20	172
少年	死亡												
	重症							1			2	2	5
	中等症				3		1	2	1	1	17	4	29
	軽症				9		13	10			60		92
	計				12		14	13	1	1	79	6	126
成人	死亡							2			4		6
	重症				11	9		11	1	2	32	44	110
	中等症				25	7	2	21	1	17	180	146	399
	軽症				81	15	10	43	7	8	310	4	478
	計				117	31	12	77	9	27	526	194	993
老人	死亡							4			24		28
	重症		1		17	3		105		2	187	116	431
	中等症				28	5		124		2	648	331	1,138
	軽症	1			37	4	1	123	1	2	412	1	582
	計	1	1		82	12	1	356	1	6	1,271	448	2,179
合計	死亡							6			28		34
	重症		1		28	12		117	1	4	222	166	551
	中等症				57	12	3	149	2	20	871	500	1,614
	軽症	1			131	19	24	211	8	10	868	7	1,279
	計	1	1		216	43	27	483	11	34	1,989	673	3,478

18 過去5か年の出場状況

(平成26年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別等 年	出場 件 数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	協 定 搬 送
平成26年	3,171	2			250	32	24	507	11	39	1,797	509	
平成27年	3,358	2		1	260	22	19	484	8	30	1,918	614	
平成28年	3,504	1		4	252	28	33	511	12	17	2,068	576	
平成29年	3,525	1		4	223	33	53	530	7	24	2,077	573	
平成30年	3,675	1	1	3	220	43	28	509	14	44	2,133	679	

19 出場先別出場件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別等 市町村等	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
始 良	1	1	2	122	29	16	309	11	25	1273	380	1		2	2,172
加 治 木			1	69	9	11	150	2	15	612	266	1			1,136
蒲 生				19	5		50	1	4	245	28			1	353
鹿 児 島 市				3		1									4
霧 島 市															
薩 摩 川 内 市															
高 速 道 路				7						3					10
ドクターヘリ															
合 計	1	1	3	220	43	28	509	14	44	2,133	674	2		3	3,675

20 出場先別搬送人員

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別 出場地区	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
始 良	1	1		118	29	15	288	8	23	1,191	379	2,053
加 治 木				71	9	11	145	2	9	570	266	1,083
蒲 生				18	5		50	1	2	225	28	329
鹿 児 島 市				2		1						3
霧 島 市												
薩摩川内市												
高 速 道 路				7						3		10
ドクターヘリ												
合 計	1	1		216	43	27	483	11	34	1,989	673	3,478

21 出場先別不搬送件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

事故種別 出場地区	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
始 良			2	15		2	23	3	2	85	3	135
加 治 木			1	5			6		6	44		62
蒲 生				1					2	20	1	24
鹿 児 島 市				1								1
霧 島 市												
薩摩川内市												
高 速 道 路												
ドクターヘリ												
合 計			3	22		2	29	3	10	149	4	222

22 管内病院等情報

■始良地区

(平成31年4月1日現在)

併科・・・2科以上の病院・医院)

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
青 雲 会 病 院	併 科	136	救急告示医療機関
希 望 ケ 丘 病 院	併 科	90	
野 元 内 科 医 院	内 科 ・ 小 児 科		
クオラリハビリテーション病院あいら	併 科	96	
こ ども クリニック山崎	小 児 科		
尾 田 内 科 胃 腸 科	併 科	19	
山 下 わ た る 内 科	併 科	19	
徳 重 医 院	併 科		
久 永 医 院	併 科	15	
内 倉 外 科 医 院	併 科		
始 良 市 立 北 山 診 療 所	内 科 ・ 小 児 科		
県 立 始 良 病 院	併 科	334	
中 西 医 院	併 科		
よ し だ 内 科 クリニック	併 科		
竹内レディースクリニック	産 婦 人 科	19	
朝 日 ケ 丘 クリニック	併 科		
前 田 皮 膚 科	皮 膚 科		
田 中 眼 科 医 院	眼 科		
あ い ら 小 児 科	小 児 科		
荒 武 整 形 外 科 クリニック	併 科		
耳 鼻 咽 喉 科 おお の クリニック	耳 鼻 咽 喉 科		
た け うち クリニック	併 科	19	
川 原 腎 泌 尿 器 科 クリニック	泌 尿 器 科	17	
ひ ふ 科 形 成 外 科 西 クリニック	皮 膚 科		
や な せ 整 形 外 科	整 形 外 科	19	
こ ま き 内 科 循 環 器 科 クリニック	併 科		
中 馬 クリニック	内 科 ・ 消 化 器 科		
錦 江 クリニック	併 科	19	
河 俣 内 科	併 科		
な が た 脳 神 経 科	脳 神 経 外 科		
た か ひ ろ 眼 科	眼 科		
い わ つ ぼ 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科		
で ぐ ち 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科		
有 村 クリニック	内 科		
帖 佐 こ ども クリニック	小 児 科 ・ 腎 臓 内 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		
立 花 こ ども クリニック	小 児 科 ・ ・ ア レ ル ギ ー 科		
あいら糖尿病・甲状腺クリニック	併 科		
せ い あ い クリニック	内 科 ・ 消 化 器 内 科 ・ 胃 腸 内 科		
こどもとアレルギーのクリニック けいあい	小 児 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		

■加治木地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
大 井 病 院	併 科	119	救急告示医療機関
フ ィ オ ー レ 第 一 病 院	産 婦 人 科	26	
独立行政法人国立病院機構南九州病院	併 科	475	
徳 重 ク リ ニ ッ ク	併 科		
西 眼 科 医 院	眼 科		
加 治 木 記 念 病 院	併 科	200	
川 畑 内 科 医 院	併 科		
加 治 木 温 泉 病 院	併 科	350	救急告示医療機関
すこやかクリニック(鬼丸小児科)	小 児 科		
加 治 木 整 形 外 科 病 院	併 科	51	救急告示医療機関
港 町 ク リ ニ ッ ク	併 科		
ザ 王 病 院	併 科	146	
松 下 亮 治 内 科	併 科		
加 治 木 中 央 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	
浜 崎 ク リ ニ ッ ク	内 科		
お ば た 泌 尿 器 科 ・ ひ ふ 科	併 科		閉 院
西 園 耳 鼻 咽 喉 科 ク リ ニ ッ ク	耳 鼻 咽 喉 科		
川 島 ク リ ニ ッ ク	併 科		
さ ん の う 内 科	内 科		
四 本 信 一 皮 膚 科	皮 膚 科		
な か む ら 小 児 科	小 児 科		
始 良 み や も と 眼 科	眼 科		
や ま の ク リ ニ ッ ク	併 科		
し ら た に メ ン タ ル ク リ ニ ッ ク	併 科		休 診

■ 蒲生地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
原 田 内 科	内 科 ・ 循 環 器 科		
伊 地 知 医 院	併 科	9	
吉 留 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	

23 鹿児島県ドクターヘリ

ドクターヘリとは、救急専用の医療機器を装備したヘリコプターに救急医療の専門医及び看護師等が搭乗し、消防機関の要請により救急現場に向かい、救急現場から医療機関に搬送する間、傷病者に救命医療を行うことのできる救急専用ヘリコプターをいい、急病・事故等で早期治療の開始・早期医療機関への搬送により、救命率向上や後遺症の軽減を図ることを目的とし、鹿児島県で平成23年12月26日から運航開始されました。

始良市管内ランデブーポイント（消防機関とドクターヘリの合流・連携地点） 47か所

（平成31年3月31日現在）

始良地区		
1	始良市立帖佐小学校	始良市鍋倉663
2	帖佐グラウンド	始良市西餅田1433-1
3	始良市立帖佐中学校	始良市西餅田1586
4	始良ニュータウン中央公園	始良市西始良3丁目11
5	始良公民館	始良市西餅田589
6	思川公園	始良市西餅田3311-1
7	始良市総合運動公園野球場	始良市西餅田2392
8	始良市立始良小学校	始良市西餅田2726
9	鹿児島県立始良高等技術専門校	始良市西餅田1120
10	西元グラウンド	始良市東餅田3842付近
11	白銀森林公園 多目的広場	始良市平松5693-1
12	始良市立重富中学校	始良市平松7092
13	鹿児島県警察学校	始良市平松4211-1
14	始良市立重富小学校	始良市平松5636
15	西宮島公園	始良市西宮島町7-2
16	船津公園	始良市船津1502
17	始良市立西始良小学校	始良市西始良1丁目37-1
18	始良市立山田中学校	始良市下名977
19	始良市立北山小学校	始良市北山3783
20	旧堂山小学校跡地	始良市北山2712
21	始良市役所木津志出張所	始良市木津志1844-2
22	始良市立三船小学校	始良市増田399
加治木地区		
23	始良市役所加治木総合支所	始良市加治木町本町253
24	加治木龍門陶芸健康の里 陶夢ランド	始良市加治木町小山田1583-1
25	鹿児島国際ゴルフ倶楽部	始良市加治木町小山田5732
26	高岡公園	始良市加治木町西別府2944
27	始良市立永原小学校	始良市加治木町西別府594
28	始良市立柁城小学校	始良市加治木町仮屋町248
29	鹿児島県立加治木高等学校	始良市加治木町仮屋町211
30	鹿児島県立加治木工業高等学校	始良市加治木町新富町131
31	始良市立加治木小学校	始良市加治木町反土2955
32	始良市立加治木中学校	始良市加治木町反土2162
33	始良市立錦江小学校	始良市加治木町錦江町74
34	鹿児島県トラック協会加治木ソフトボール場	始良市加治木町木田1396-2
35	始良市加治木運動場	始良市加治木町木田5348-185
36	学校法人鹿児島学園龍桜高等学校	始良市加治木町木田5348
37	加治木港	始良市加治木町港町
蒲生地区		
38	始良市立漆小学校	始良市蒲生町漆317
39	始良市立蒲生中学校	始良市蒲生町北10
40	スポレク広場（陣ヶ丘）	始良市蒲生町北2232
41	鹿児島県立蒲生高等学校	始良市蒲生町下久徳848
42	新留コミュニティスポーツ広場	始良市蒲生町白男2832-1
43	旧新留小学校跡地	始良市蒲生町白男3215
44	旧大山小学校跡地	始良市蒲生町白男5522-1
45	始良市立西浦小学校	始良市蒲生町西浦815
46	高牧カントリー練習場	始良市蒲生町久末2489-1
47	白男地区運動公園	始良市蒲生町白男1692-1

鹿児島県ドクターヘリ運航状況

（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

要請件数	出 場		未 出 場				
	現場搬送	施設間搬送	出場前 キャンセル	出場後 キャンセル	時間外要請	天候不良	重複要請
59件	37件	1件	2件	2件	2件	2件	13件

24 始良市救急医療情報キット 「始救あんしんキット」

高齢者や障害者等の安全・安心を確保することを目的に「緊急連絡先」「かかりつけ医」「持病」「服薬情報」「健康保険証コピー」「本人写真」などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、救急隊等が情報をもとに適切な処置及び適切な医療機関へ搬送するものです。 【平成23年9月1日 申請受付 配布開始】

配布対象世帯

キットの配布を受けることができる世帯は、始良市内に居住し、かつ、次のいずれかに該当する者が属する世帯です。

- 65歳以上の者
- 身体障害者手帳の交付を受けた者
- 療育手帳の交付を受けた者
- 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
- 特定疾患医療受給者証の交付を受けた者
- 市長が必要と認める者

(平成23年9月1日～平成30年12月31日)

始良市管内 始救あんしんキット登録数 2962名

平成24年9月9日(救急の日)から配布開始!



外出時等、急病や事故等に遭遇した時に役立つ携帯カード

始救あんしん携帯カード

始救あんしん携帯カードとは

このカードは、市民の皆様が自宅や外出先などで、急病や事故等に遭遇し救急車等を呼んだ際、本人や家族の意思で関係者に提示していただくことにより、救急活動や病院への連絡をスムーズに行うためのものです。

配布対象者は

始救あんしん携帯カードを希望される始良市民

始救あんしん携帯カードの配布場所等

- (1) 始良市役所本庁:危機管理室、社会福祉課、長寿・障害福祉課、健康増進課
- (2) 始良市役所加治木総合支所:加治木地域振興課、加治木福祉係
- (3) 始良市役所蒲生総合支所:蒲生地域振興課、蒲生福祉係
- (4) 始良市消防本部:警防課または消防本部ホームページ
(<http://www.city.aira.lg.jp/shobo/index.html>) からダウンロード

始救あんしん携帯カードの活用方法

- (1) 消防本部ホームページからダウンロードするか、始救あんしん携帯カードの配布場所にて受取る。(無償)
- (2) 始救あんしん携帯カードの用紙に各個人責任の下、裏表に必要事項を記入し、必要部分を切り取って、四つ折りにしてたんで免許証入れや財布等に入れ、有事の際に活用(救急隊等に提示していただく)する。
- (3) 始救あんしんキットと併用して活用すると更に効果的です。

26 自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所

始良市消防本部では、管内各事業所に設置されている自動体外式除細動器（AED）の実態調査を実施し、市民の尊い生命を守り、AEDの普及・推進を図るために、始良市消防本部ホームページに「あいらAEDマップ」として事業展開し、情報公開が可能な事業所においては情報公開掲載しております。なお、「あいらAEDマップ」上において、AED設置情報を公開していただいている事業所には「あいらAEDマップ協力事業所票」を発行し、掲示をお願いしています。

始良市自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所 — 144事業所

(平成30年12月31日現在)

始良地区（81事業所）					
1	始良市始良体育センター	28	児童養護施設 若葉学園	55	パチンコ まるみつ始良店
2	始良市総合運動公園	29	運転免許試験場	56	パチンコ ASTY始良店
3	株式会社メルヘン始良アスリー	30	スターランドAIRA	57	パチンコ T's ROAD
4	ガッツ鹿児島	31	山下わたる内科	58	パチンコ パーラー太郎蒲生店
5	特別養護老人ホーム やすらぎの里	32	徳重医院	59	株式会社イケダパン事務所
6	特別養護老人ホーム マモリエあいら	33	松崎歯科医院	60	Aコープ鹿児島 あいら店
7	サザンブルー鹿児島	34	青雲会病院	61	南九イリョー株式会社 始良工場
8	始良市立帖佐保育園	35	川原腎・泌尿器科クリニック	62	株式会社NBCメタルメッシュ
9	始良市立重富保育園	36	中西医院	63	始良衛生有限会社
10	始良市立帖佐小学校	37	やなせ整形外科	64	松原上公民館
11	始良市立建昌小学校	38	中馬クリニック	65	帖佐地区公民館
12	始良市立始良小学校	39	おばたデンタルクリニック	66	脇元地区公民館
13	始良市立重富小学校	40	鹿児島県立始良病院	67	山田地区公民館
14	始良市立山田小学校	41	よしだ内科クリニック	68	松原地区公民館
15	始良市立北山小学校	42	希望ヶ丘病院	69	始良市水道事業部
16	始良市立西始良小学校	43	始良市役所本庁	70	三叉コミュニティセンター
17	始良市立三船小学校	44	始良市立始良公民館	71	始良市郷土芸能等伝承館
18	始良市立重富中学校	45	始良市立始良社会福祉協議会	72	西部地域営農センター
19	始良市立帖佐中学校	46	財団法人 鹿児島県学校給食会	73	鹿児島サン・ヴィレッジ始良
20	始良市立山田中学校	47	重富干潟小さな博物館	74	希望ヶ丘保育園
21	鹿児島県警察学校	48	鹿児島銀行 始良支店	75	耳鼻咽喉科おおのクリニック
22	始良高等技術専門学校	49	中央消防署 始良分遣所	76	始良警察署
23	鹿児島県防災研修センター	50	田中眼科	77	オーベクスメディカル株式会社
24	鹿児島県 県民の森	51	株式会社イケダパン流通センター	78	ヤマト運輸 (株) 鹿児島ベース店
25	始良市北山診療所	52	桜島サービスエリア (上り)	79	三井食品 (株) 九州支社 南九州支店
26	株式会社イケダパン重富工場	53	〃 (下り)	80	(株) アクシーズフーズ始良工場
27	始良市中央図書館	54	イオン始良店	81	有限会社 本田工業
加治木地区（42事業所）					
1	老人ホーム さくらライフサポート	15	鹿児島県立加治木工業高等学校	29	始良市営 竜門滝温泉
2	障害者支援施設 さちかぜ	16	鹿児島県立加治木養護学校	30	始良・伊佐地域振興局本館
3	共生ホーム よかあんば	17	始良市立加治木図書館	31	始良市加治木福祉センター
4	始良市立加治木保育所	18	南九州病院	32	鹿児島ニチレキ株式会社
5	始良市立小山田保育所	19	加治木記念病院	33	陶夢ランド
6	社会福祉法人 晶貴会 高井田保育園	20	フィオーレ第一病院	34	中央消防署
7	始良市立加治木小学校	21	加治木整形外科病院	35	鹿児島県建設業協会加治木支部
8	始良市立永原小学校	22	始良市役所加治木総合支所	36	イエスランド加治木店
9	始良市立竜門小学校	23	始良市文化会館 加音ホール	37	丸亀製麺 加治木店
10	始良市立柁城小学校	24	さえずりの森	38	(有) 福永組
11	始良市立錦江小学校	25	鹿児島銀行 加治木支店	39	加治木税務署
12	始良市立加治木中学校	26	西日本宇佐美九州10号加治木SS	40	MGM始良店
13	学校法人 鹿児島学園 龍桜高等学校	27	宗教法人 性応寺	41	ブックスミスミ加治木パイパス店
14	鹿児島県立加治木高等学校	28	高速道路交通警察隊	42	あいらクリーンセンター
蒲生地区（21事業所）					
1	始良市蒲生町弓道場	8	始良市立蒲生中学校	15	始良市蒲生観光交流センター
2	蒲生大楠運動公園多目的屋内運動場	9	鹿児島県立蒲生高等学校	16	蒲生ふるさと交流館
3	始良市蒲生体育館(大楠アリーナ)	10	吉留クリニック	17	フォンタナの丘かもう
4	鹿児島高牧カントリークラブ	11	始良市役所蒲生総合支所	18	あいら農業協同組合 蒲生統括支店
5	始良市立蒲生小学校	12	始良市役所蒲生公民館	19	中央消防署 蒲生分遣所
6	始良市立西浦小学校	13	東洋シャッター(株) 九州工場	20	鹿児島県林業労働力確保支援センター
7	始良市立漆小学校	14	始良市温泉センター くすの湯	21	インフラテックサービス株式会社

27 救助活動状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区分	事故種別									合計
	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他		
出動件数	36	3		2	5			14	60	
活動件数	35	1		1	4			11	52	

28 事故種別発生場所出動件数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区分	事故種別										合計
	火災	交通事故	水難事故	自然事故	機械事故	建物等事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他		
屋内	住居					4			2	6	
	その他の屋内				1	1			1	3	
屋外	道路	高速	6						1	7	
		その他の道路	27						1	28	
	内水面			1					1	2	
	外水面			1						1	
	山岳					1			1	2	
	その他の屋外		3						7	10	
	その他			1						1	
計			36	3		2	5		14	60	

VI 予 防

1 防火対象物現況

(平成30年12月31日現在)

令 別 表 区 分			計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	6
	ロ	公会堂・集会場	46
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	
	ロ	遊技場・ダンスホール	14
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	3
3	イ	待合・料理店等	
	ロ	飲食店	67
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	144
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	65
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	425
6	イ	病院・診療所・助産所	122
	ロ	老人短期入所施設等	44
	ハ	老人デイサービスセンター等	123
	ニ	幼稚園・特別支援学校	14
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	172
8		図書館・博物館・美術館等	11
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	14
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	2
11		神社・寺院・教会等	36
12	イ	工場・作業場	216
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	38
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	
14		倉庫	172
15		前各項に該当しない事業所	320
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	82
	ロ	上記以外の複合用途対象物	29
17		文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合 計			2,165

2 階層別防火対象物棟数

(平30年12月31日現在)

令別表区分		階 別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1								1
	ロ	公会堂・集会場	2								2
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
	ロ	遊技場・ダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等									
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設									
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店	2								2
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	8								8
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	2		2						4
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	92	52	13	1	1	1	2	1	163
6	イ	病院・診療所・助産所	10	4	2	1					17
	ロ	老人短期入所施設等	3	3							6
	ハ	老人サービスセンター等	1	1							2
	ニ	幼稚園・特別支援学校									
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	19	10							29
8		図書館・博物館・美術館等	1								1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場									
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場									
11		神社・寺院・教会等	5								5
12	イ	工場・作業場	10	1							11
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫・駐車場									
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫									
14		倉庫	2								2
15		前各項に該当しない事業所	15	5	3		1				24
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	20	8	2	1		1			32
	ロ	上記以外の複合用途対象物	4	3	2		1		1		11
17		文化財等									
18		延長50m以上のアーケード									
合 計			197	87	24	3	3	2	3	1	320

3 予防査察実施状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

令 別 表 区 分			実施回数
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	4
	ロ	公会堂・集会場	32
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	
	ロ	遊技場・ダンスホール	7
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	1
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	3
3	イ	待合・料理店等	
	ロ	飲食店	34
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	98
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	18
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	110
6	イ	病院・診療所・助産所	58
	ロ	老人短期入所施設等	39
	ハ	老人デイサービスセンター等	92
	ニ	幼稚園・特別支援学校	14
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	123
8		図書館・博物館・美術館等	6
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	11
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	
11		神社・寺院・教会等	21
12	イ	工場・作業場	161
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	5
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫	8
14		倉庫	100
15		前各項に該当しない事業所	111
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	29
	ロ	上記以外の複合用途対象物	7
17		文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合 計			1,092

4 危険物施設の数量及び類別状況

(平成30年12月31日現在)

製造所等の別 数量別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
計	168		13	25	1	39		13	6	53			1	17
指定数量別	5倍以下	47	3	9	1	15		3	2	6				8
	5倍を超え 10倍以下	42	5	8		14			3	6				6
	10倍を超え 50倍以下	42	5	3		10		5	1	16				2
	50倍を超え 100倍以下	8						5		3				
	100倍を超え 150倍以下	6								6				
	150倍を超え 200倍以下	4								4				
	200倍を超え 1,000倍以下	16		3						12				1
	1,000倍を超え 5,000倍以下	2		2										
	5,000倍を超え 10,000倍以下	1											1	
	10,000倍を 超えるもの													

5 危険物関係施設の査察実施状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

施設別	査察実施数	査察延回数	備考
屋内貯蔵所	7	7	
屋外タンク貯蔵所	2	2	
屋内タンク貯蔵所	1	1	
地下タンク貯蔵所	26	26	
簡易タンク貯蔵所			
移動タンク貯蔵所	13	13	
屋外貯蔵所	2	2	
給油取扱所	42	42	
移送取扱所	1	1	
一般取扱所	13	13	
合計	107	107	

6 各種届出処理状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

件名	煙火打ち上げ	林火とまぎらわしい届出	露店等の開設届出	少量定危険燃物届出	液化石油ガス届出	ボイラード設置届出	消防用設備等着工届出	変蓄電設備等届出	水素ガス気球の設置届出	防火対象物使用開始届出	計
件数	41	203	75	10	29	4	97	23	1	71	554

7 防火訓練等実施回数

(平成30年1月1日～平成30年12月31日) (単位：回、人)

署・所別 対 象 物	中央消防署		始良分遣所		蒲生分遣所		合 計	
	回 数	参 加 人 数	回 数	参 加 人 数	回 数	参 加 人 数	回 数	参 加 人 数
百貨店・マーケット	27	778	20	268	8	54	55	1100
旅館・ホテル	2	11	4	5	1	10	7	26
病院・養護施設	81	2,947	43	1,927	9	213	133	5087
保育園・幼稚園	50	3,496	21	1,823	10	679	81	5998
学 校	45	11,014	15	5,449	29	2,451	89	18914
工場・作業場	4	79	17	499	9	440	30	1018
官 公 署	15	355	9	181	10	93	34	629
その他の事業所	74	1,087	18	275	31	257	123	1619
地域町内会等	32	907	20	835	10	251	62	1993
合 計	330	20,674	167	11,262	117	4,448	614	36,384

8 消防クラブ結成状況

(平成 30 年 12 月 31 日現在)

消防クラブ名	発足年月日	人員	所在地
川野 保育所 幼年 消防 隊	昭和 5 9 . 8 . 1	40	始良市加治木町木田 757
建昌 保育園 幼年 消防 クラブ	昭和 5 9 . 1 0 . 3 0	26	始良市東餅田 2608
大 楠 ち び っ 子 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	昭和 6 0 . 1 0 . 8	47	始良市蒲生町上久徳 1194-18
ひまわり 保育園 幼年 消防 隊	昭和 6 2 . 4 . 1	15	始良市加治木町木田 1882
高井田 保育園 幼年 消防 隊	昭和 6 2 . 6 . 1	28	始良市加治木町木田 4872-2
かずみ 保育園 幼年 消防 隊	昭和 6 2 . 7 . 2 1	13	始良市加治木町反土 1420-1
啓明 幼稚園 幼年 消防 隊	平成 2 . 6 . 2 6	60	始良市池島 31-7
薫光 幼稚園 幼年 消防 隊	平成 2 . 6 . 2 6	64	始良市松原町 1-17-9
西浦 小学校 少年 消防 クラブ	平成 1 0 . 6 . 1 0	16	始良市蒲生町西浦 815
漆 小学校 少年 消防 クラブ	平成 1 0 . 6 . 1 3	19	始良市蒲生町漆 317

Ⅶ 消防団

1 消防団現勢

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

区分	人 員 (人)			機 械 (台)					
	分団数	定 員	実 員	団本部 車 両	水槽付 消防 ポンプ 自動車	多機能型 消防車	消防 ポンプ 自動車	小型ポ ンプ付 積載 自動車	小型 動力 ポンプ
計	15	541	467	3	1	1	14	23	36

2 年齢別消防団員数 (実員)

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

20 歳未満	20 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 59 歳	60 歳以上	計	平均年齢
0	26	126	139	92	84	467	46.4

3 在籍年数別消防団員数 (実員)

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満	25 年以上 30 年未満	30 年以上	計
115	105	74	62	55	38	18	467

4 消防団員の費用弁償

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

種 別	費用弁償額 (1 日につき)
災害出動 (水・火災等) 訓練・警戒	5, 0 0 0 円
会議	4, 0 0 0 円

5 団員等年報酬状況

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

区 分	金 額
団 長	1 6 7, 0 0 0 円
副 団 長	1 6 2, 0 0 0 円
方 面 隊 長	1 2 0, 0 0 0 円
分 団 長	9 0, 0 0 0 円
副 分 団 長	6 6, 0 0 0 円
部 長	5 7, 0 0 0 円
班 長	5 1, 0 0 0 円
団 員	4 8, 0 0 0 円

6 消防団幹部一覧表

(平成31年4月1日現在)

団 長	副団長兼方面隊長	分 団 名	部 名	分 団 長 名
有 村 信 行	始良方面隊 村 田 哲 哉	市役所分団		堀ノ内祐介
		重富分団	脇元	福迫弘文
			平松	
		始良分団	建昌	村田新一
			松原	
		帖佐分団	三叉	上野洋一
			米山	
			船津	
		山田分団	上名	榎田秀夫
			下名	
			大山	
		北山分団	北山	山口忠昭
	木津志			
	加治木方面隊 三宅利秋	加治木分団		吉村正和
		錦江分団		前原盛行
		永原分団	西別府	大園裕次
			辺川	
		東部分団	小山田	緒方清隆
			中野	
	蒲生方面隊 東村和昭	蒲生分団		杉尾典彦
		大楠分団	城	迫久男
			中央	
		友徳分団	川東	南律也
			下久徳	
米丸				
白男分団		新留	原幾雄	
		白男		
	大山			
上場分団	西浦	原田良孝		
	漆			

7 消防団の人員機械配置一覧表

(平成31年4月1日現在)

方面隊名	分団名	部名	人員(人)	団本部車両(台)	水槽付消防ポンプ車(台)	多機能型消防車(台)	消防ポンプ車(台)	小型ポンプ付積載車(台)	小型動力ポンプ(台)
団本部			4	3					
女性消防団員(団本部付)			15						
始良方面隊	市役所分団		17			1	1		1
	重富分団	脇元	15				1		1
		平松	19				1		1
	始良分団	建昌	20				1		1
		松原	15				1		1
	帖佐分団	三叉	17					1	1
		米山	17				1		1
		船津	14					1	1
	山田分団	上名	11					1	1
		下名	15				1		1
		大山	11					1	1
	北山分団	北山	20					3	4
		木津志	10					1	2
	加治木方面隊	加治木分団		27		1		1	1
錦江分団			25				1	1	1
永原分団		西別府	18				1		1
		辺川	14					1	1
東部分団		小山田	15				1		1
	中野	10					1	1	
蒲生方面隊	蒲生分団		16				1	1	2
	大楠分団	城	13					1	1
		中央	15				1	1	1
	友徳分団	川東	14					1	1
		下久徳	10					1	1
		米丸	10					1	1
	白男分団	新留	10					1	1
		白男	12					1	1
		大山	9					1	1
上場分団	西浦	17					1	1	
	漆	12				1	1	1	
合計			467	3	1	1	14	23	36

※ 団本部車両の詳細については、P65「8 消防団車両の一覧表」に記載

8 消防団車両の一覧表

(平成31年4月1日現在)

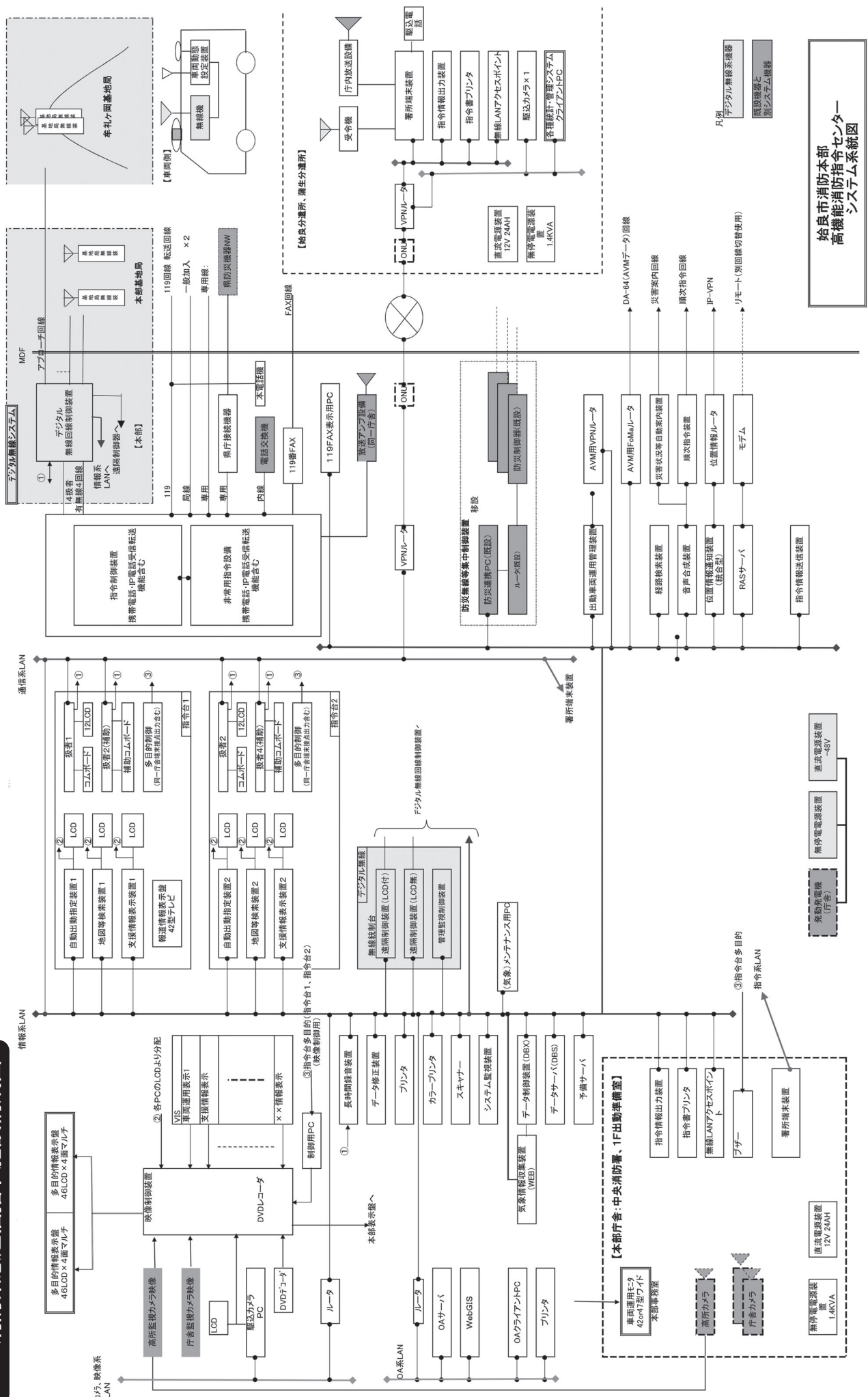
番号	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	初回登録年	使用年数
1	団本部			消防団指揮車	スズキ	鹿児島800す2814	平成22年11月5日	8年4か月
2				クレーン付資機材搬送車	日野	鹿児島800す9370	平成31年3月26日	0か月
3				消防団広報車	ニッサン	鹿児島501ほ2791	平成26年11月25日	4年4か月
4		市役所分団		多機能型消防車	いすゞ	鹿児島800す2919	平成22年12月22日	8年3か月
5				消防ポンプ車	三菱	鹿児島88す6059	平成7年10月24日	23年5か月
6		重富分団	脇元	消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ3780	平成13年12月4日	17年3か月
7				消防ポンプ車	いすゞ	鹿児島800さ2303	平成12年11月10日	18年4か月
8		始良分団	建昌	消防ポンプ車	日野	鹿児島800す536	平成19年11月22日	11年4か月
9				消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ6335	平成15年11月14日	15年4か月
10	始良方面隊	帖佐分団	三叉	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7222	平成8年12月6日	22年3か月
11				消防ポンプ車	日野	鹿児島800す9131	平成30年12月18日	0年3か月
12				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5219	平成6年11月29日	24年4か月
13				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7223	平成8年12月6日	22年3か月
14		山田分団	下名	消防ポンプ車	ニッサン	鹿児島800さ5120	平成14年11月25日	16年4か月
15				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7221	平成8年12月6日	22年3か月
16		北山分団	北山	小型ポンプ付積載車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ775	平成7年12月21日	23年3か月
17				小型ポンプ付積載車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ776	平成7年12月21日	23年3か月
18				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5217	平成6年11月29日	24年4か月
19			木津志	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5218	平成6年11月29日	24年4か月

(平成31年4月1日現在)

番号	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	初回登録年	使用年数
20	加治木方面隊	加治木分団		水槽付消防ポンプ車 (大型)	日野	鹿児島88や3587	昭和62年12月24日	31年3か月
21				消防ポンプ車	日野	鹿児島800す6672	平成27年11月19日	3年4か月
22				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す1869	平成21年8月19日	9年7か月
23		錦江分団		消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ4973	平成14年10月18日	16年5か月
24				小型ポンプ付積載車	ニッサン	鹿児島800す4238	平成24年10月19日	6年5か月
25		永原分団		消防ポンプ車	日野	鹿児島800す8432	平成30年2月22日	1年1か月
26				小型ポンプ付積載車	ニッサン	鹿児島800す4189	平成24年9月21日	6年6か月
27		東部分団		消防ポンプ車	日野	鹿児島800す7424	平成28年10月27日	2年5か月
28	小型ポンプ付積載車			トヨタ	鹿児島800さ7696	平成17年1月18日	14年2か月	
29	蒲生方面隊	蒲生分団		消防ポンプ車	日野	鹿児島800す6119	平成27年3月6日	4年0か月
30				小型ポンプ付積載車 (軽)	三菱	鹿児島800あ1640	平成27年11月11日	3年4か月
31		大楠分団	城	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す9254	平成31年2月21日	0年1か月
32				消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ6453	平成15年12月18日	15年3か月
33		友徳分団	中央	小型ポンプ付積載車	スバル	鹿児島880あ256	平成18年11月29日	12年4か月
34				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す4971	平成25年9月24日	5年6か月
35		白男分団	川東	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す3638	平成23年12月26日	7年3か月
36				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す5109	平成25年11月14日	5年4か月
37	上場分団	新留	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す7423	平成28年10月27日	2年5か月	
38			小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5083	平成6年10月11日	24年5か月	
39	漆	西山	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す8519	平成30年3月14日	1年0か月	
40			小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島800す5108	平成25年11月14日	5年4か月	
41	漆	上場分団	消防ポンプ車	日野	鹿児島800す6118	平成27年3月6日	4年0か月	
42			小型ポンプ付積載車 (軽)	三菱	鹿児島80あ1400	平成13年12月13日	17年3か月	

VII 通信・気象

1 消防緊急通信指令施設構成図



始良市消防本部
高機能消防指令センター
システム系統図

2 消防無線配置状況

(平成31年4月1日現在)

所属	配置	区分	呼出名称	実装周波数					
				活動波 1	活動波 2	主運用波	統制波 1	統制波 2	統制波 3
消防本部	通信指令室	基地局	あいしょうほんぶ 始消本部	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうむれがおか 始消牟礼ヶ岡	○	○	○	○	○	○
	警防課	移動局	あいしょうけいぼう1 始消警防1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうだんしき1 始消団指揮1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうけいぼう11 始消警防1 1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうけいぼう12 始消警防1 2	○	○	○*	○	○	○
〃	あいしょうけいぼう13 始消警防1 3	○	○	○*	○	○	○		
中央消防署	中央	移動局	あいしょうちゅうおう10 始消中央1 0	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう1 始消中央1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう2 始消中央2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう3 始消中央3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおうきゅうじょ1 始消中央救助1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおうしき1 始消中央指揮1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう1 始消救急中央1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう2 始消救急中央2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう3 始消救急中央3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうしえん1 始消支援1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうちゅうおう11 始消中央1 1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう12 始消中央1 2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう13 始消中央1 3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう14 始消中央1 4	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう15 始消中央1 5	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう16 始消中央1 6	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう17 始消中央1 7	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう18 始消中央1 8	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう19 始消中央1 9	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう20 始消中央2 0	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう21 始消中央2 1	○	○	○*	○	○	○
始良分遣所	始良	移動局	あいしょうあいら10 始消始良1 0	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 始消始良1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら2 始消始良2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうあいら1 始消救急始良1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうあいら1 1 始消始良1 1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 2 始消始良1 2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 3 始消始良1 3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 4 始消始良1 4	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうあいら1 5 始消始良1 5	○	○	○*	○	○	○
〃	あいしょうあいら1 6 始消始良1 6	○	○	○*	○	○	○		
蒲生分遣所	蒲生	移動局	あいしょうかもう10 始消蒲生1 0	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 始消蒲生1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう2 始消蒲生2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうかもう1 始消救急蒲生1	○	○	○*	○	○	○
		携帯局	あいしょうかもう1 1 始消蒲生1 1	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 2 始消蒲生1 2	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 3 始消蒲生1 3	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 4 始消蒲生1 4	○	○	○*	○	○	○
		〃	あいしょうかもう1 5 始消蒲生1 5	○	○	○*	○	○	○
〃	あいしょうかもう1 6 始消蒲生1 6	○	○	○*	○	○	○		

*移動局、携帯局については主運用波7波

3 災害種別等受信状況

平成30年中における119番の受信総件数は、6,089件で1日平均16.6件となり前年の5,963件に比べ126件の増となっています。

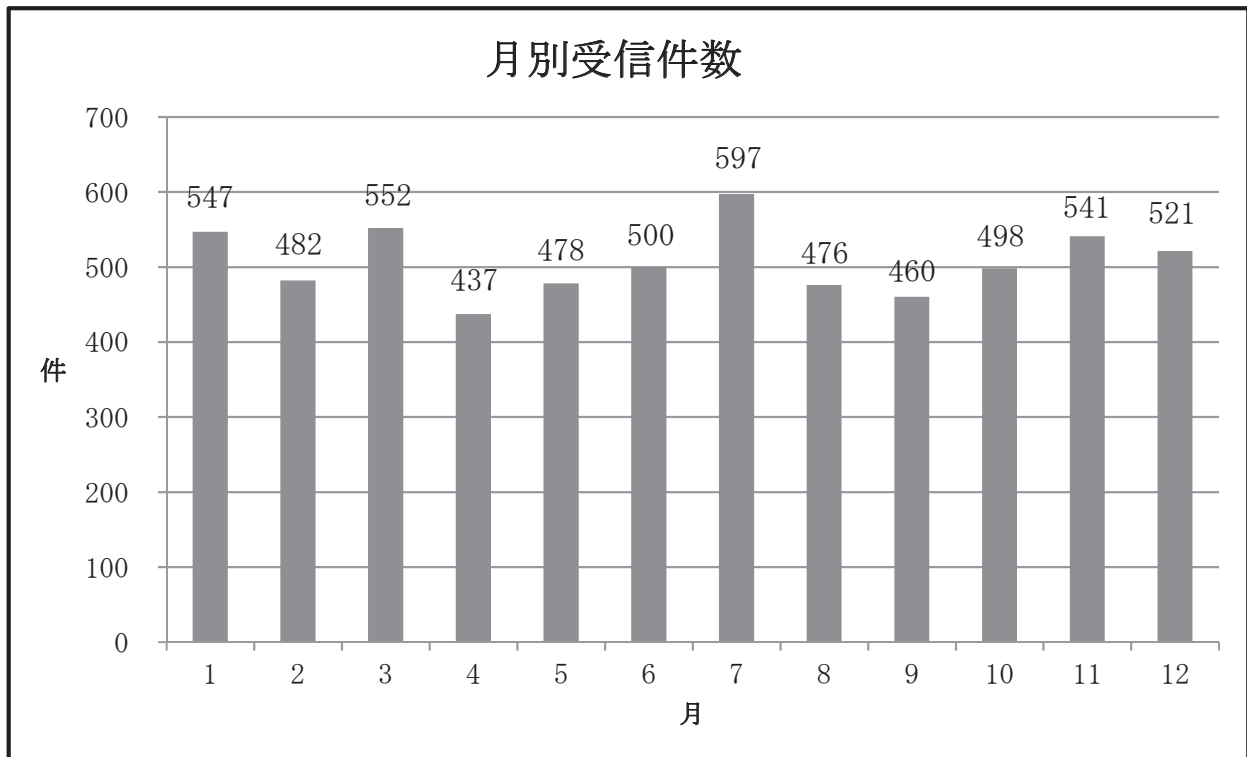
また、問合せ、いたずら等などの目的外通報が2,309件で約37.9%を占めています。

これに対し災害通報は、火災が27件で全体の約0.4%、救急が3,586件で全体の約58.8%となっております。

以下災害別及び各月の受信状況は、次のとおりです。

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

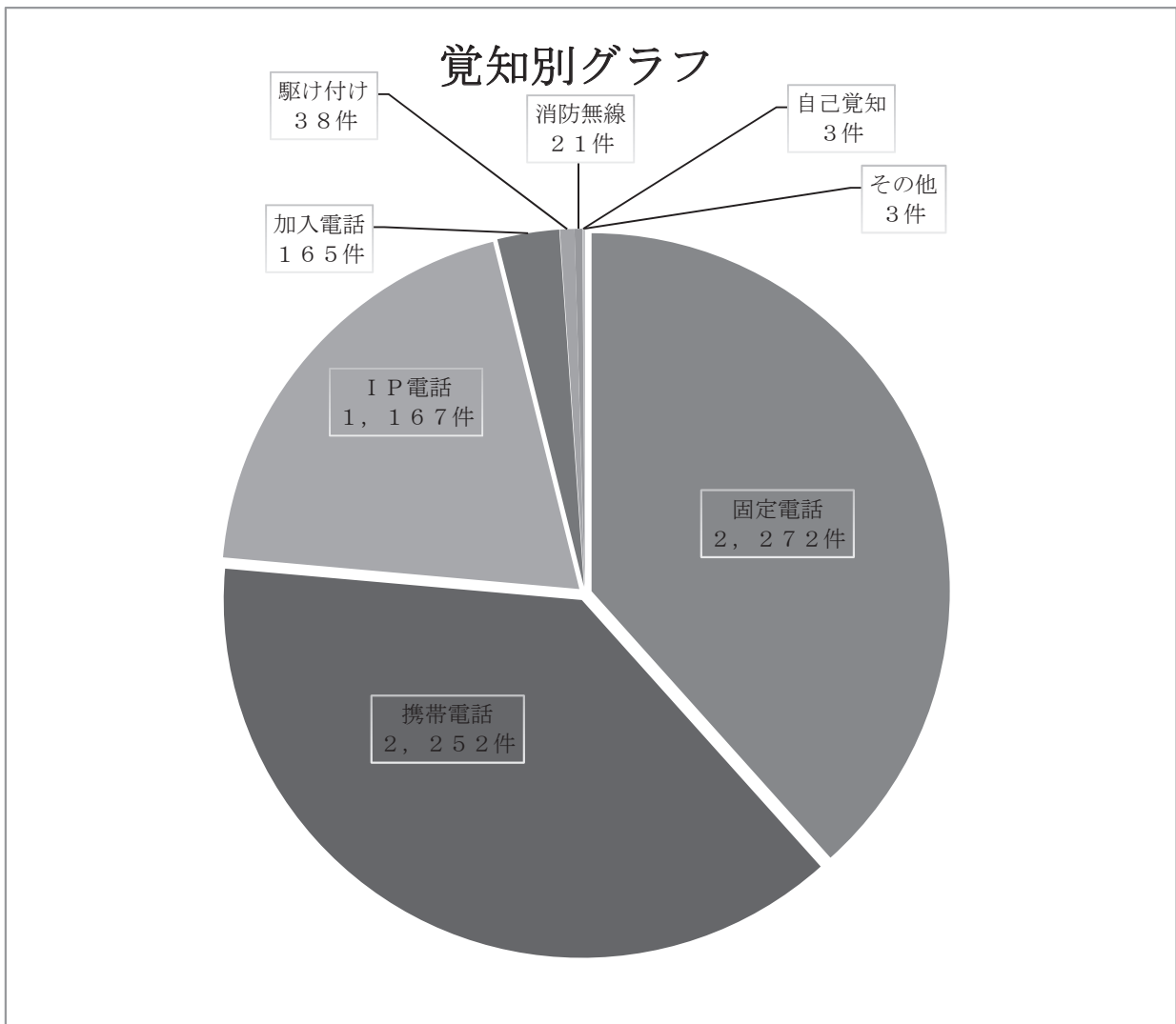
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
火災	2	3	2	1	2	4		3	2	3	4	1	27
救急	364	298	317	281	262	261	359	296	274	294	270	310	3,586
救助	3	6	3	4	4	7	1	5	5	9	6	7	60
その他	6	4	9	5	9	5	24	13	15	3	9	5	107
警戒													
問合せ	53	26	42	27	31	43	37	46	27	39	54	56	481
119テスト	69	95	128	86	123	135	122	75	93	114	157	96	1,293
まちがい等	50	50	51	33	47	45	54	38	44	36	41	46	535
合計	547	482	552	437	478	500	597	476	460	498	541	521	6,089



4 119番覚知別受信状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
固定電話	226	172	229	168	165	184	215	148	171	169	217	208	2,272
携帯電話	214	177	192	164	181	180	210	201	170	185	181	197	2,252
IP電話	132	93	83	74	87	110	121	85	77	113	110	82	1,167
加入電話	20	13	12	11	17	6	24	14	14	7	16	11	165
駆け付け	1	9	4	2	2	3	3	1	4	5	1	3	38
消防無線	1	1	6	1	1	2	3	3	1	1		1	21
自己覚知						1	1		1				3
その他	1		1						1				3
合計	595	465	527	420	453	486	577	452	439	480	525	502	5,921

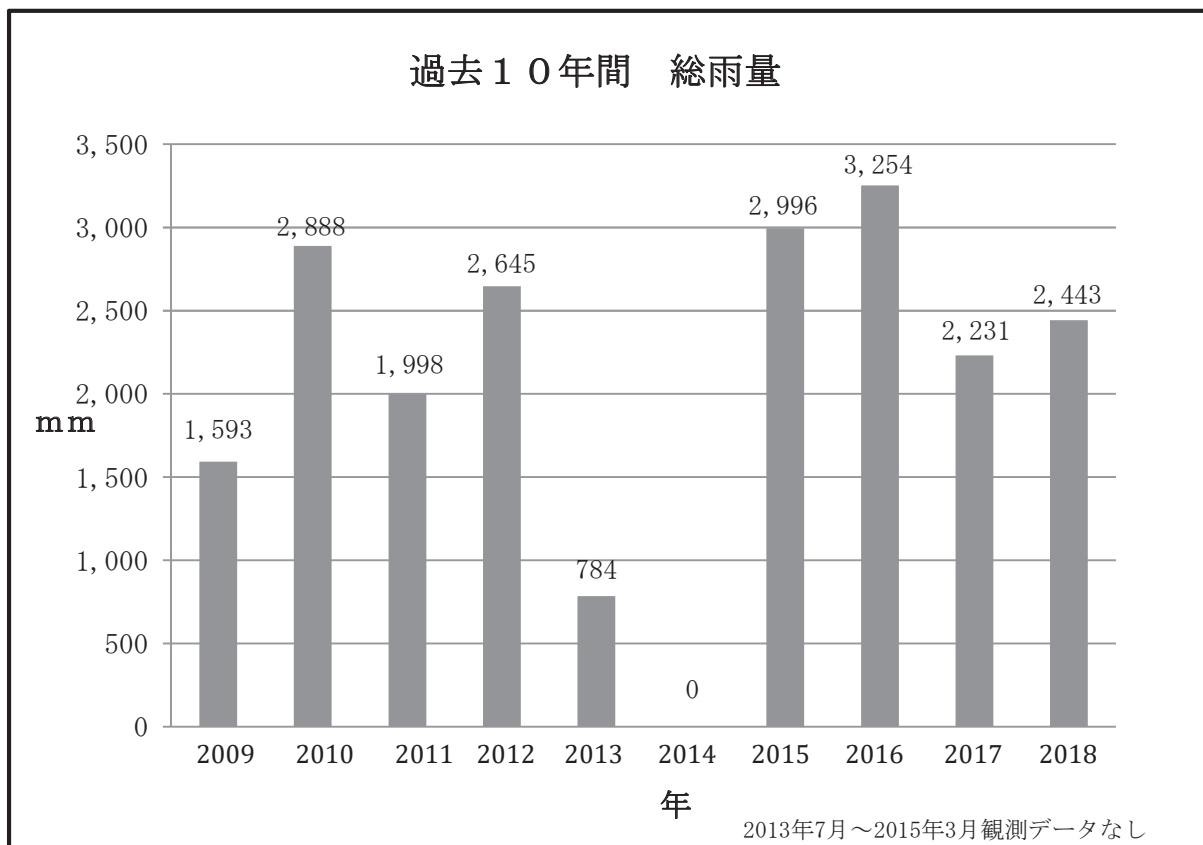


5 気象状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

種別 月	平均風速 (m/s)		瞬間最大風速 (m/s)		気 温 (°C)			湿度 (%)	降雨量
	風速	風向	風速	風向	平均	最高	最低	平均	(mm)
1	1.3	西北西	19.3	北北西	5.9	18.9	-3.8	82.1	97.0
2	1.4	西北西	20.2	北	6.4	17.2	-3.0	83.5	95.5
3	1.7	西北西	21.6	南	12.8	24.8	0.1	83.6	177.0
4	1.8	西北西	23.4	西北西	16.9	28.3	3.5	81.6	134.5
5	1.9	西北西	21.6	南西	20.6	30.9	7.3	85.0	283.5
6	1.7	西北西	19.2	南西	23.9	31.8	13.9	89.0	379.5
7	2.3	西北西	20.8	南	27.7	36.1	22.9	89.1	544.0
8	2.4	東南東	26.9	東南東	28.5	36.1	20.2	86.4	39.0
9	1.6	西北西	35.1	北北西	24.9	32.5	16.4	89.8	362.5
10	1.5	西北西	18.4	南東	18.5	28.7	9.1	85.2	73.0
11	1.2	西北西	13.4	北西	13.9	24.8	3.1	87.8	101.0
12	1.2	西北西	19.3	北北西	10.4	24.3	-1.4	86.1	156.5

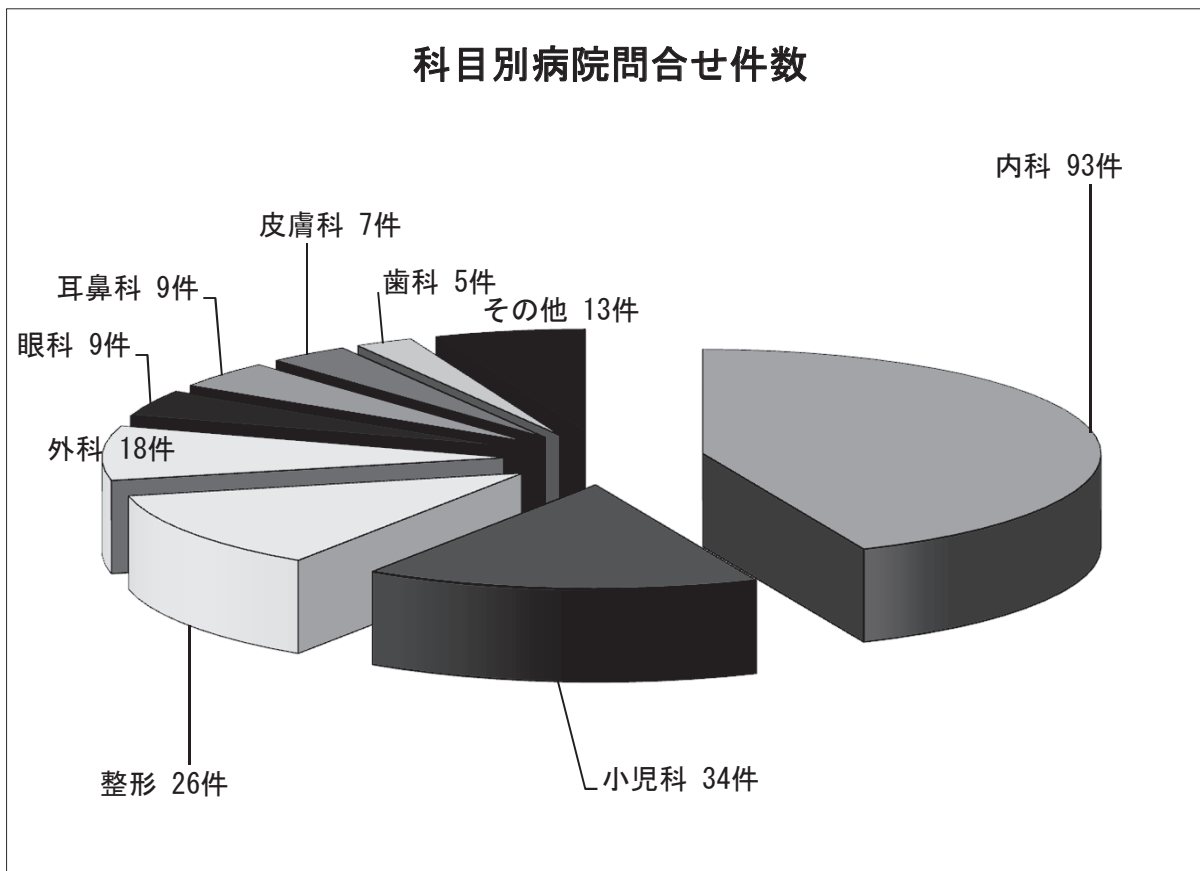
測定場所：消防本部屋上



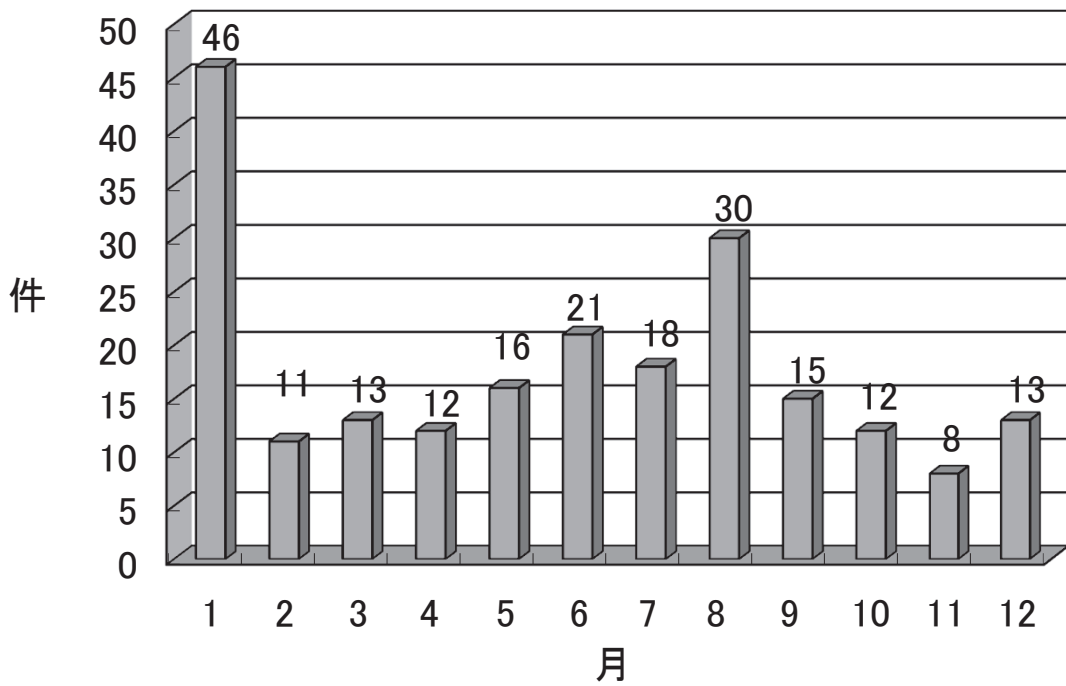
6 病院問合せ

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

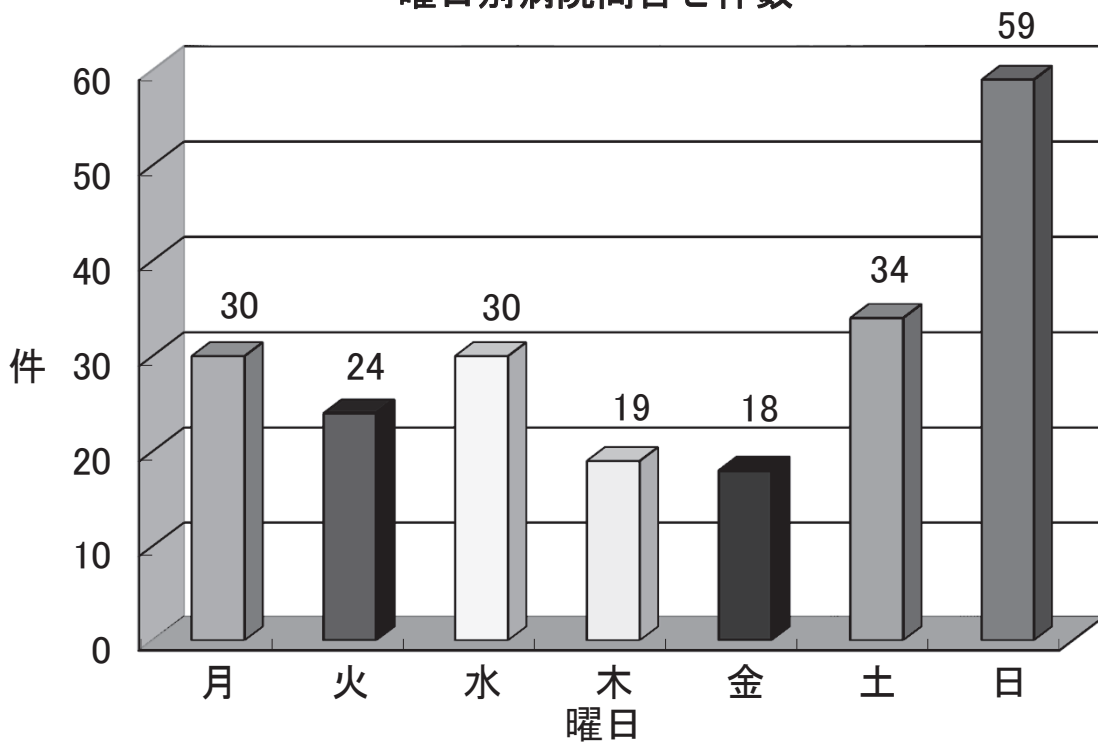
曜日 \ 科目	内科	小児科	整形	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	歯科	その他	合計
月曜日	13	2	4	3	1	3		2	2	30
火曜日	10	4	3	2	1	1			3	24
水曜日	15	8	3	3			1			30
木曜日	8	3	2	1	3		1	1		19
金曜日	10		4			1	2		1	18
土曜日	16	6	1	4	2	1	1	1	2	34
日曜日	21	11	9	5	2	3	2	1	5	59
合計	93	34	26	18	9	9	7	5	13	214



月別病院問合せ件数



曜日別病院問合せ件数



IX 付 録

1 組合設立までのあらまし

年	月	概	要
昭和43年	7月	一部事務組合による常備消防設置について、加治木町から提案されたが、時期尚早で立ち消えとなる	
昭和45年	5月	交通事故の増加により、加治木町、始良町、蒲生町及び溝辺町の町長間で常備消防設置について検討が始まる	
昭和45年	10月	常備消防設置に関する正式協議が開催される	
昭和45年	11月	常備消防設置準備会議が開催される	
昭和45年	12月	組合設立委員会発足	
昭和46年	1月	組合設立委員会において組合設立についての原案作成が完了する	
昭和46年	3月	蒲生町議会可決を最後に4町とも可決し、組合設立が正式に決定し、組合設立許可申請を鹿児島県に提出	
昭和46年	4月	組合設立について鹿児島県知事の許可を受ける	

2 消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）

年	月	日	概	要
昭和46年	4月	1日	初代管理者兼初代消防長に曾木隆輝加治木町長就任 消防吏員5人採用	
昭和46年	5月	1日	加治木町役場に消防本部を置き消防吏員1人加治木町から出向	
昭和46年	8月	18日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受ける	
昭和46年	10月	1日	事務吏員1人始良町から出向、消防吏員32人採用	
昭和47年	2月	29日	消防無線基地局1、移動局3を設置	
昭和47年	3月	23日	ジープ型消防ポンプ自動車3台を購入	
昭和47年	4月	1日	消防本部、消防署設置の政令指定を受ける 第2代消防長に下猶篤男就任 仮設の本部、署1、分遣所2、消防ポンプ車3台、救急車1台にて 消防業務の実働を始める 消防吏員8人採用、1人加治木町から出向	
昭和47年	4月	18日	指令車購入（救急車の兼用可）	
昭和47年	5月	31日	蒲生分遣所庁舎完成	
昭和47年	6月	20日	加治木町大英建設から救急車（トヨタハイエース）1台の寄贈を受ける	
昭和47年	7月	12日	消防無線移動局3局増設	
昭和47年	8月	10日	消防本部・消防署庁舎落成	
昭和47年	9月	15日	溝辺分遣所庁舎落成	
昭和47年	12月	18日	水槽付消防ポンプ車（いすゞ・ガソリン車）1台購入し本署に配置 事務吏員女子1人採用	

昭和48年 2月 1日	生命保険協会から救急車1台寄贈を受ける
昭和48年 3月 9日	消防吏員8人採用
昭和48年 4月 1日	消防無線移動局（携帯用）3局購入
昭和48年 6月25日	日本道路公団から救急車（消防無線付）2台寄贈を受ける
昭和48年12月18日	消防無線移動局2局購入
昭和48年12月26日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
昭和49年 3月19日	消防無線基地局（蒲生・溝辺分遣所）2局増設
昭和49年 9月 2日	消防無線移動局（携帯用）4局購入
昭和49年11月10日	初代管理者曾木隆輝加治木町長退任
昭和49年12月 9日	第2代管理者に東國男加治木町長就任
昭和49年12月11日	第2代消防長下猶篤男退任
昭和49年12月31日	第3代消防長に坂元満男消防長就任
昭和50年 1月 1日	日本消防協会から広報車1台寄贈を受ける
昭和52年 7月 5日	第3代消防長坂元満男退任
昭和53年 3月31日	第4代消防長に右田光男就任
昭和53年 4月 1日	消防吏員10人採用
昭和53年10月 1日	消防吏員9人採用 溝辺分遣所救急業務開始（救急車1台、隊員6人配置）
昭和54年 4月16日	会計事務職員1人採用
昭和55年 3月 1日	小型ポンプ付積載車1台購入し本署に配置する
昭和55年 3月31日	消防無線移動局・携帯局各1台購入
昭和55年11月26日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和56年 3月20日	小型ポンプ付積載車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和56年 6月 9日	救助用訓練塔（7m）本署に設置
昭和56年 7月 9日	消防無線携帯局1局購入し蒲生分遣所に配備する
昭和56年12月28日	小型ポンプ付積載車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和57年10月 1日	蒲生分遣所救急業務開始（救急車1台、隊員6人配置）
昭和57年12月 3日	消防無線移動局2局増設し消防本部及び本署に配備する
昭和57年12月 6日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年 1月25日	水槽付消防ポンプ車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和58年 7月31日	第4代消防長右田光男退任
昭和58年 8月 1日	第5代消防長に村岡創造就任
昭和58年11月29日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年12月27日	水槽付消防ポンプ車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和59年 2月20日	消防無線携帯局3局増設し本署及び蒲生分遣所に配備する
昭和59年12月 6日	徳重ガラス店から救急車1台の寄贈を受け蒲生分遣所に配置する
昭和60年 2月26日	竹下喜久子氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和60年 3月 1日	救助用訓練塔溝辺分遣所に設置
昭和60年 3月18日	救助工作車1台を購入し本署に配置する

昭和60年	3月30日	消防無線携帯局2局増設し本署に配備する
昭和60年	5月20日	鹿児島県安全運転管理協議会より優良事業所表彰を受ける
昭和61年	4月28日	山下為美氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和61年	6月1日	消防吏員1人採用(中途退職補充)
昭和61年	7月18日	始良郡西部地区危険物安全協会設立
昭和61年	12月9日	第2代管理者東國男加治木町長退任
昭和61年	12月15日	第3代管理者に西野繁始良町長就任
昭和61年	12月31日	第5代消防長村岡創造退任(始良町へ転出)
昭和62年	1月1日	第6代消防長に木場政昭就任
昭和62年	3月31日	第6代消防長木場政昭退任 消防無線携帯局2局増設し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
昭和62年	4月1日	第7代消防長に迫屋清治就任 消防吏員2人採用(退職補充)
昭和63年	3月8日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する 消防無線固定局1局・基地局1局予備を増設し本署に配備する
昭和63年	3月28日	消防無線携帯局2局更新し本署及び溝辺分遣所に配備する
昭和63年	7月20日	始良郡西部地区防火管理者等協議会設立
平成元年	3月23日	消防ポンプ車1台購入し本署に配置する 蒲生分遣所救助用訓練塔及び消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成元年	3月31日	消防無線移動局2局(10w)更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の小型ポンプ付積載車に配備する
平成元年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充)
平成2年	2月1日	川田スミ氏からレスキューツール(救助資機材)1式寄贈を受け救助工作車に配備する
平成2年	3月7日	小型ポンプ付積載車1台を購入し本署に配置する
平成2年	3月31日	第7代消防長迫屋清治退任
平成2年	4月1日	第8代消防長に雨乞信就任 消防吏員1人採用(退職補充)
平成3年	1月22日	第3代管理者西野繁始良町長退任
平成3年	1月31日	第4代管理者に櫛山和實始良町長就任
平成3年	4月1日	消防無線移動局2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の水槽付消防ポンプ車に配備する
平成3年	5月1日	本署救助用訓練塔(更新)完成
平成3年	11月13日	始良郡西部消防組合創立20周年記念式典
平成4年	1月10日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配備する
平成4年	3月30日	溝辺分遣所消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成4年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充) 鹿児島県消防相互応援協定覚書締結
平成4年	8月28日	組合規約第10条関係変更届出

平成 4年 1月 25日	消防職員定数条例改正（職員定数81人）
平成 5年 1月 20日	溝辺分遣所救助用訓練塔完成（更新）
平成 5年 2月 3日	小型ポンプ付積載車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 5年 2月 25日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
平成 5年 4月 1日	消防吏員5人採用（退職補充1人、新規採用4人）
平成 5年 5月 26日	鹿児島郡吉田町から消防組合加入の要望書が提出される
平成 5年 6月 5日	消防無線移動局2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
平成 5年 8月 23日	日本消防協会から指令車1台の寄贈を受け消防本部警防課に配置する
平成 5年 9月 7日	消防組合臨時議会（鹿児島郡吉田町の消防組合加入について議決）
平成 5年 10月 18日	消防職員定数条例改正（職員定数107人）
平成 5年 10月 25日	鹿児島郡吉田町の消防組合加入に関する協議書覚書調印
平成 6年 3月 1日	消防無線移動局2局更新し本署に配備する
平成 6年 3月 18日	広報車1台更新し消防本部総務課に配置する
平成 6年 4月 1日	鹿児島県知事から消防組合規約変更許可（鹿児島郡吉田町の消防組合加入） 消防吏員24人採用（鹿児島郡吉田町加入による増員20人、条例改正による増員4人） 水槽付消防ポンプ車1台、小型ポンプ付積載車1台、救急車1台、消防無線基地局1局、移動局3局、携帯局4局購入し吉田分遣所に配備する
平成 6年 9月 29日	吉田分遣所落成式典
平成 6年 9月 30日	救急車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 6年 10月 1日	吉田分遣所消防業務開始（消防吏員18人配置）
平成 6年 12月 26日	本署消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成 7年 1月 27日	第4代管理者櫛山和實始良町長再任
平成 7年 3月 29日	吉田分遣所ロープ渡過施設完成
平成 7年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充1人、条例改正による増員2人）
平成 7年 6月 22日	小型動力ポンプ1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 7月 17日	救急車1台、消防無線移動局1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 8月 8日	消防無線携帯局2局更新し本署及び蒲生分遣所に配置する
平成 7年 12月 22日	消防無線基地局1局更新し蒲生分遣所に配置する
平成 8年 2月 6日	消防無線基地局1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 8年 4月 1日	消防吏員2人採用（退職補充2人）
平成 8年 8月 5日	消防職員定数条例改正（職員定数118人）
平成 8年 8月 8日	消防無線携帯局3局更新し本署2局及び蒲生分遣所1局配置する
平成 8年 11月 25日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し蒲生分遣所に配置する 消防無線基地局1局更新し本署に配置する
平成 9年 3月 31日	第8代消防長雨乞信退任

平成 9年 4月 1日	第9代消防長に猶木龍美就任 消防吏員12人採用（退職補充1人、条例改正による増員11人） 消防吏員1人中途退職
平成 9年11月19日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成10年 3月23日	小型ポンプ付積載車1台を購入し始良分遣所に配置する
平成10年 3月27日	消防無線携帯局3局更新し本署2局及び溝辺分遣所1局配置する 消防無線設備を始良分遣所に配備する（受信機1台、携帯局2局）
平成10年 4月 1日	始良分遣所消防業務開始（消防吏員18人配置） 消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成10年10月13日	救急車1台を更新し中央消防署に配置する
平成11年 1月22日	第4代管理者櫛山和實始良町長退任
平成11年 1月29日	第5代管理者に福元久夫始良町長就任
平成11年 3月30日	日本消防協会から救急車1台寄贈を受け始良分遣所に配置する
平成11年 4月 1日	消防緊急通信指令施設運用開始
平成11年11月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し始良分遣所に配置する
平成11年11月16日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成12年 3月31日	第9代消防長猶木龍美退任
平成12年 4月 1日	第10代消防長に森田峯一就任
平成12年10月30日	訓練指導車1台を更新し消防本部警防課に配置する
平成13年 2月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 2月16日	高規格救急車を1台購入し中央消防署に配置する
平成13年 4月 1日	救急救命士による高規格救急車運用開始 蒲生分遣所新築移転し消防業務を開始
平成13年 7月19日	救助工作車1台、小型ポンプ付積載車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 8月16日	加治木ライオンズクラブから消防用ホース5本寄贈を受ける
平成14年 4月 1日	溝辺分遣所新築移転し消防業務を開始 消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成14年11月18日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成14年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成15年 4月 1日	消防吏員2人採用（退職補充2人）
平成16年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成16年11月 1日	鹿児島郡吉田町が消防組合を脱退し鹿児島市と合併（消防吏員10人鹿児島市へ転出）
平成17年 3月25日	資機材搬送車1台購入し中央消防署に配置する
平成17年 3月31日	第10代消防長森田峯一退任
平成17年 4月 1日	第11代消防長に垂内猛志就任
平成17年 8月19日	集団災害用エアーテント購入し中央消防署に配置する
平成17年10月19日	消防緊急通信指令施設で携帯電話119番直接受信開始

平成17年11月 7日	始良郡溝辺町が消防組合を脱退し国分市、隼人町、牧園町、霧島町、横川町及び福山町と合併し霧島市となる（消防吏員14人霧島市へ転出）
平成18年 3月 5日	第5代管理者福元久夫始良町長急逝
平成18年 3月17日	高規格対応型救急車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成18年 5月 8日	第6代管理者に厚地和幸蒲生町長就任
平成18年 7月28日	査察車1台を更新し消防本部予防課に配置する
平成18年10月24日	小型ポンプ付積載車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成19年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成19年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成19年10月31日	第11代消防長垂内猛志退任（始良町へ転出）
平成19年11月 1日	第12代消防長に池山史郎就任
平成19年12月20日	指揮車1台更新し中央消防署に配置する
平成20年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 9月30日	第12代消防長池山史郎退任（始良町へ転出）
平成21年10月 1日	第13代消防長に宮原千年就任
平成21年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成22年 1月15日	高規格救急自動車1台更新し始良分遣所に配置する
平成22年 3月22日	始良郡西部消防組合解散（加治木町、始良町及び蒲生町の合併に伴い解散）

消 防 年 報

編 集／始良市消防本部 消防総務課

発 行／始良市消防本部

〒899-5241 鹿児島県始良市加治木町木田2040番地1

TEL (0995) 63-3816

FAX (0995) 63-3291

印 刷／(有)森田印刷

